

平成 21 年 度

事業報告書および決算報告書

平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで

財団法人 日本ソフトテニス連盟

【 目 次 】

平成 2 1 年度 事業報告書

第 1 事業概況

1 選手強化育成に関する事業	1 ～ 3
2 指導者養成に関する事業	3 ～ 5
3 地域グループに関する事業	5
4 国内競技会に関する事業	5
5 地域における競技会に関する補助事業	5
6 公認審判員制度に関する事業	6 ～ 7
7 技術等級制度に関する事業	7
8 用具・施設の公認に関する事業	7
9 広報に関する事業	8
10 各種表彰の実施	8 ～ 19
11 国際競技会への代表選手団等の派遣	20 ～ 23
12 国際普及の促進に関する事業	24 ～ 25
13 国際大会の開催促進に関する事業	25

第 2 庶務事項

1 評議員会に関する事項	26
2 理事会に関する事項	26 ～ 27
3 専門委員会に関する事項	28 ～ 30
4 理事・監事・評議員・専門委員・顧問・参与・職員に関する事項	31 ～ 39
5 会員登録制度の実施に関する事項	40
6 分担金に関する事項	40 ～ 42
7 助成金・補助金等に関する事項	42 ～ 43
8 寄付金・協賛金に関する事項	43
9 傷害補償制度の給付金に関する事項	43
別表 1 ～ 4（大会一覧・公認審判員認定実績・技術等級認定実績・会員登録実績）	44 ～ 49

平成 2 1 年度 決算報告書

1. 財務諸表

(1) 貸借対照表	
・貸借対照表総括表	50
・一般会計	51
・助成事業会計	52
・国際特別会計	53
・傷害補償制度特別会計	54
・職員退職積立金会計	55
・募金会計	56
(2) 正味財産増減計算書	
・正味財産増減計算書総括表	57
・一般会計	58 ～ 59
・助成事業会計	60
・国際特別会計	61
・傷害補償制度特別会計	62
・職員退職積立金会計	63
・募金会計	64
(3) 財産目録	65
(4) 財務諸表に対する注記	66 ～ 67

2. 収支計算書

(1) 収支計算書総括表	
・収支計算書総括表	68 ～ 69
・一般会計	70 ～ 71
・助成事業会計	72
・国際特別会計	73
・傷害補償制度特別会計	74
・職員退職積立金会計	75
・募金会計	76
(2) 収支計算書に対する注記	77
監査報告	78 ～ 79

平成 21 年 度 事 業 報 告 書

第 1 事 業 概 況

1. 選手強化育成に関する事業

(1) ナショナルチームの強化合宿を次のとおり実施した。

性別	回数	実 施 期 日	参加者(名)		会 場
			スタッフ	選手	
男 子	①	平成21年 4月24日～ 4月29日	2	1 8	千葉県・白子町
	②	平成21年 6月23日～ 6月28日	3	1 5	山口県・宇部市
	③	平成21年 9月15日～ 9月20日	3	1 0	兵庫県・三木市
	4	平成21年10月 6日～10月12日	3	1 0	大阪府・大阪市
	5	平成22年 2月 9日～ 2月14日	3	2 0	沖縄県・那覇市
女 子	①	平成21年 4月 7日～ 4月14日	3	1 5	広島県・広島市
	②	平成21年 6月 7日～ 6月12日	3	1 4	広島県・広島市
	③	平成21年 6月27日～ 7月 2日	3	9	広島県・広島市
	④	平成21年 9月13日～ 9月18日	3	9	広島県・広島市
	5	平成21年10月 4日～10月 9日	2	1 0	宮崎県・宮崎市
	6	平成22年 2月 9日～ 2月14日	3	1 9	沖縄県・那覇市

(注1) ○印は(財)日本オリンピック委員会の委託事業(7,968,000円)である。

(2) 全日本アンダーチーム(U-20、U-17、U-14)の強化合宿を次のとおり実施した。

性別	カテゴリー	実 施 期 日	参加者(名)		会 場
			スタッフ	選手	
男 子	U-20	平成21年 6月23日～ 6月28日	3	2 2	兵庫県・三木市
	U-20	平成21年10月 3日～10月 4日	3	1 4	三重県・鈴鹿市
	U-20	平成21年12月15日～12月17日	3	6	三重県・四日市市
	☆U-20	平成22年 3月 2日～ 3月 7日	3	1 5	三重県・四日市市
	U-17	平成21年 8月19日～ 8月22日	3	1 6	三重県・四日市市
	U-17	平成21年12月15日～12月17日	3	6	三重県・四日市市
	☆U-17	平成22年 3月 2日～ 3月 7日	3	1 5	三重県・四日市市
	U-14	平成21年 5月29日～ 6月 2日	3	1 9	三重県・四日市市
	U-14	平成21年 9月20日～ 9月23日	3	8	千葉県・白子町
	U-14	平成21年12月15日～12月17日	3	6	三重県・四日市市
	☆U-14	平成22年 3月 2日～ 3月 7日	3	2 0	三重県・四日市市

性別	カテゴリー	実 施 期 日	参加者(名)		会 場
			スタッフ	選手	
女 子	U-20	平成21年 6月 7日～ 6月12日	3	1 6	広島県・広島市
	U-20	平成21年 6月27日～ 7月 2日	2	5	広島県・広島市
	U-20	平成21年10月 4日～10月 9日	3	7	宮崎県・宮崎市
	U-20	平成21年12月15日～12月17日	3	6	三重県・四日市市
	☆ U-20	平成22年 2月18日～ 2月23日	3	1 9	三重県・四日市市
	U-17	平成21年10月 4日～10月 9日	3	2 1	兵庫県・三木市
	U-17	平成21年12月15日～12月17日	3	6	三重県・四日市市
	☆ U-17	平成21年 2月18日～ 2月23日	3	2 0	三重県・四日市市
	U-14	平成21年10月 4日～10月 9日	3	2 1	兵庫県・三木市
	U-14	平成21年12月15日～12月17日	3	6	三重県・四日市市
	☆ U-14	平成22年 2月18日～ 2月23日	3	1 9	三重県・四日市市

(注2) ☆印は、日本スポーツ振興センターの委託事業(6,950,000円)である。

(3) 強化スタッフを次のとおり各種大会に派遣した。

大 会 名	派 遣 者
全日本シングルス選手権大会	斉藤広宣 中本裕二 井口鉄郎
全日本小学生選手権大会	岡村勝幸
全日本学生選手権大会	安達和紀
全国中学校大会	古賀一人
全日本ジュニア選手権大会	篠邊保 中本和穂 原口俊之 小野寺剛 塩田孝一 小峯秋二
全日本選手権大会	斉藤広宣 上松明裕 中本裕二 篠邊保 安達和紀 中本和穂 原口俊之 小野寺剛 塩田孝一
国際ジュニア大会	斉藤広宣 上松明裕 中本裕二 井口鉄郎
全国小学生大会	岡村勝幸

(4) 競技者育成プログラムの推進事業

①Step-1～Step-2は各支部毎に開催した。

②Step-3 (U-14・U-17・U-20/男・女)がスポーツ振興くじ助成金(33,894,000円)を受け下記のとおり開催した。

ブロック名	期 日	参加選手数	各支部代表	カテゴリー別 指導者	ブロック 運営委員	データー 管 理	日本連盟 運営委員	日本連盟 強化委員	総 計
北海道・東北(宮城県・仙台市)	8/28~30	1 6 3	5	2 8	4	4	1	1	2 0 6
関 東(神奈川県・小田原市)	8/28~30	1 8 6	8	3 0	4	4	1	1	2 3 4
北信越(長野県・松本市)	8/28~30	1 1 6	4	2 0	4	4	1	1	1 5 0
東 海(三重県・四日市市)	8/24~26	9 3	4	1 6	3	4	1	1	1 2 2
近 畿(和歌山県・和歌山市)	8/28~30	1 4 1	6	2 4	4	4	1	1	1 8 1
中 国(広島県・三次市)	8/28~30	1 1 3	5	2 0	4	4	1	1	1 4 8
四 国(徳島県・徳島市)	8/28~30	9 5	4	1 6	4	4	1	1	1 2 5
九 州(熊本県・熊本市)	9/ 4~6	1 8 9	8	3 2	4	4	1	1	2 3 9
合 計		1, 0 9 6	4 4	1 8 6	3 1	3 2	8	8	1, 4 0 5

③第4回ソフトテニスジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム (Step-4)」を下記のとおり開催した。

期 日：11月21日～22日(選考会及び強化練習会)

11月23日～24日(第4回ジュニアジャパンカップ)

会 場：宮崎市生目の杜運動公園テニスコート

選 手：U-14(男子：34名・女子：36名)計70名

U-17(男子：44名・女子：42名)計86名

U-20(男子：34名・女子：42名)計76名

指 導 者：24名(各カテゴリーの男女別に4名)

運営委員：30名

競技委員：37名

2. 指導者養成に関する事業

(1)平成21年度指導者研修会として、昨年に引き続き各支部より小学生・中学生・高校生

指導者の代表各1名が一堂に会し、指導方法の紹介、指導者縦横の連携とブロック間の情報を共有する目的で開催した。なお、日本スポーツ振興センター助成事業(749,000円)である。

・期 日：平成22年2月20日(土)～2月21日(日)

・会 場：アパホテル東京ベイ幕張ホール

・参加者：145名(支部代表=134名、スタッフ=11名)

【研修内容】

1) 2月20日(土) 受付=12:30～

・全体会Ⅰ： 13:00～13:45

進行：本田茂雄（生涯スポーツ委員会委員長）

あいさつ：笠井達夫（専務理事）

参加者紹介、諸連絡

講演 ①「H22年度事業計画・ソフトテニスの現状と課題」（講師：笠井専務理事）

（競技者育成プログラム実施4年を経過して）

・全体会Ⅱ・Ⅲ： 13:45～15:45

講演 ②「中・高部活動増対策アンケートについて状況報告」（講師：津田 誠氏）

③「国際ジュニアソフトテニス大会報告」（DVD）（講師：北本英幸）

④「今後のシングルの取り組みについて（指導方法）」（講師：北本英幸）

・全体会Ⅳ： 16:00～18:00

◎テーマ別「意見交換、検討」（各支部の取り組み状況等事例発表）

主要テーマ：「競技者育成プログラム（一貫指導）について」

「シングルの導入について」

「部活動増員対策について」

「指導者バンク資格等について」

2) 2月21日(日)

・全体会Ⅴ： 9:00～10:00

◎テーマ別「意見交換、検討」（質疑応答）

主要テーマ：「競技者育成プログラム（一貫指導）について」

「シングルの導入について」

「部活動増員対策について」

「指導者バンク資格等について」

・全体会Ⅵ： 10:00～11:00

講演 ⑤「公認スポーツ指導者について」（講師：野際照章）

・全体会Ⅶ： 11:00～12:00

講演 ⑥「低年齢層における指導」（講師：神崎公宏）

（コーディネーショントレーニングの必要性）

閉 会 12:00～12:15

(1) 閉会挨拶（本田生涯スポーツ委員会委員長）

(2) 諸連絡

解 散（12:15～）昼食後に解散

(2) 指導者バンクの整備

競技者育成プログラム及び指導者養成推進等のため日本連盟として指導者バンクを整備した。
なお、地域における普及活動を支援するため支部毎の指導者バンクの整備も推進した。

(3) 地域スポーツ指導者養成事業

ア 指導員養成講習会専門科目開催事業 12 会場 実施都道府県（青森県、岩手県、宮城県、
栃木県、埼玉県、石川県、福井県、岐阜県、岡山県、広島県、愛媛県、福岡県）

イ スポーツ専門学校 2 会場

（東京スポーツ・レクリエーション専門学校、履正社医療スポーツ専門学校）

3. 地域グループ育成に関する事業

- (1) 各支部に対し会員登録料（一般の 20%、小学生の 50%、中学生の 20%、高校生の 10%、高専の 10%）を還元し、地域クラブ・ジュニアクラブの育成等の充実を図った。

また、各支部に対し中学生大会、レディース大会、ソフトテニス週間、指導者バンクの補助を行った。

- (2) ソフトテニス界初となる参加型中央イベント「ソフトテニスフェスティバル2009」を実施した。

平成21年10月10日(土)大阪市中央体育館において、広く全国から一般参加募集を行い、ソフトテニスの認知度向上と普及・発展を目的として、芸能人も参加しプリンス・プリンセスコンテスト、ナショナルチームに挑戦、ナショナルチーム指導スタッフ・選手による直接指導、模範試合、キッズ教室、アトラクションゲーム等様々なイベントアトラクションを実施した。参加した多くの方々にソフトテニスの楽しさ、おもしろさを実感していただき、ソフトテニスを通じて、健康で明るく生き甲斐ある社会づくりに貢献した。

4. 国内競技会に関する事業

別表 1 のとおり諸大会を実施した。

（注）別表 1（P 44～46）のうち、

全日本選手権大会はスポーツ振興基金の助成（2,253,000円）あり。

5. 地域における競技会に関する補助事業

9 地区選手権大会、9 地区高等学校選抜大会、10 地区中学校選手権大会、壮年東西対抗大会、超壮年東西対抗大会、全日本学生同好会大会の開催に対して補助を行った。

6. 公認審判員制度に関する事業

(1) 公認審判員の認定を次のとおり行った。

(数値：名)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
M R	88	94	46	37	64	76
M U	29	38	56	38	38	35
1 級	415	350	289	267	225	352
2 級	10,322	9,956	9,411	10,321	11,083	9,601
高校生	20,246	18,344	18,086	19,275	18,578	15,918
ジュニア	10,787	16,034	18,373	23,453	29,094	29,452
計	41,770	44,684	46,159	53,316	59,082	55,434

(注) 平成21年度都道府県別認定者数は別表2(P47)に掲載

(2) 1級審判員の検定会(参加者：88名)と研修会(参加者：236名)を、次のとおり実施した。

	実施期日	会場	参加者(名)
検 定 会	平成22年 1月 9日～10日	東京体育館	46
	平成22年 2月13日～14日	大分県立総合体育館	42
研 修 会	平成21年11月15日	北海道 北翔大学体育館	6
	平成21年12月13日	石川県 北陸電力石川体育館	21
	平成22年 1月 9日	高知県 東部総合運動場	22
	平成22年 1月24日	山梨県 甲斐市敷島総合文化会館	24
	平成22年 1月24日	広島県 東広島運動公園	39
	平成22年 1月31日	愛知県 邦和スポーツガーデン	26
	平成22年 2月 7日	大分県 かんぼの郷宇佐体育館	37
	平成21年 2月11日	山形県 山形県総合運動公園	44
	平成21年 2月14日	大阪府 大正スポーツセンター	17

(3) ソフトテニスハンドブック、ジュニア審判マニュアル等を販売ならびに配布した。

(数値：冊数)

年 度	ソフトテニス ハンドブック	採点票	オーダー票	イエロー カード等	ジュニア審判 マニュアル
平成21年度	21,343	5,820	1,285	20	36,457
平成20年度	21,912	4,658	1,080	180	28,323

7. 技術等級制度に関する事業

(1) 技術等級の認定を次のとおり行った。

(数値：名)

等 級	名誉 指導員	マスター	E X	S-EX	S P	S-SP	1 級	2 級	3 級	4 級	計
平成21年度	1	0	80	22	305	18	489	1,363	1,967	3,300	7,545
平成20年度	4	2	84	18	518	16	509	1,429	2,704	3,872	9,156

(注) 都道府県別認定者数は別表3 (P 4 8) に掲載

(数値：名)

年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人 数	6,468	5,790	5,421	6,249	9,156	7,545

8. 用具・施設の公認に関する事業

(1) ラケットの証紙353,385枚 ネット証布3,450枚を販売した。

(数値：枚)

年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
ラケット証紙	493,115	445,795	409,080	418,290	420,850	353,385
ネ ッ ト証布	2,800	3,200	2,800	3,200	2,700	3,450

(2) 7社47種類のラケットを公認した。(平成20年度：4社44種類)

9. 広報に関する事業

(1) 機関誌「ソフトテニス」を発行（毎月1回）

購読者数 支部購読 1, 374名 個人購読 398名

（平成20年度 支部購読 1, 423名 個人購読 430名）

(2) 第64回全日本選手権大会（三木市）がNHK教育テレビで、前年に引き続いて放送された。

(3) 平成21年度 大会記録集を作成し、支部・報道機関等へ配布した。

(4) インターネットのホームページのリニューアルを実施して内容を充実した。

審判・技術等級認定システムを構築し認定手続きのIT化による効率化を図った。

URL : <http://www.jsta.or.jp>

E-mail : info@jsta.or.jp

(5) 携帯ホームページを活用し、大会情報やランキング等の情報を配信した。

(6) 動画配信「各種大会等の動画をインターネット上に配信」

日本ソフトテニス連盟、各支部連盟が収録した大会や研修会等の映像を配信している。

「日本連盟TV＝平成19年5月スタート、各支部＝平成20年1月より順次スタート、平成21年度末全支部が開局済み」

10. 各種表彰の実施

(1) 平成21年12月6日の評議員会に先立って、平成21年度の表彰式を執り行い567名の個人及び42団体の受賞に対して、本部功労者の姫野嘉孝（理事）が表彰盾を、支部功労者を代表して松田孝志（宮城県）、優良団体を代表して湯田純孝（福岡県）、優秀監督を代表して武田博子（東京都）、最優秀選手を代表して東田早代・藤本涼子（兵庫県）に海部俊樹会長から賞状等を授与した。

表彰の内訳は、次のとおりである。

1 本部功労者 1名

2 支部功労者 90名

3 優良団体 42団体

4 優秀監督 20名

5 優秀選手 6名

6 ランキング 446名

7 読売スポーツ賞 2名

8 JOCジュニア・オリンピックカップ最優秀選手2名

【表彰者名簿】

1. 本部功労者 姫野 嘉孝（大分県 日連理事）
2. 支部功労者 別紙参照（P. 10）
3. 優良団体 別紙参照（P. 10）
4. 優秀監督

最優秀監督	実業団	男子	玉岡 良仁（京都市役所）
		女子	金治 義昭（東芝姫路）
	大 学	男子	西田 豊明（日本体育大学）
		女子	武田 博子（東京女子体育大学）
	高 校	男子	塩田 孝一（尽誠学園高等学校）
		女子	林 三千夫（和歌山信愛女子短期大学附属高等学校）
	中 学	男子	山口 史男（岡山理科大学附属中学校）
		女子	濱中 嘉彦（大宇陀中学校）
	小学生	男子	眞野 朋彦（岡山県）
		女子	鈴木 俊晴（福島県）
優秀監督	実業団	男子	大野 正己（大鹿印刷）
		女子	大野美紗子（ナガセケンコー）
	大 学	男子	小野寺 剛（早稲田大学）
		女子	西田 豊明（日本体育大学）
	高 校	男子	神崎 公宏（三重高等学校）
		女子	安田 清（淀之水高等学校）
	中 学	男子	甫本 紀人（矢渕中学校）
		女子	高原 良江（昭和学院中学校）
	小学生	男子	大久保幸一（奈良県）
		女子	川口 和敏（兵庫県）
5. 優秀選手

最優秀選手	男 子	中堀 成生・高川 経生（NTT 西日本広島）
	女 子	東田 早代・藤本 涼子（東芝姫路）
優秀選手	男 子	鹿島 鉄平・中本 圭哉（早稲田大学）
	女 子	高橋由梨香・中村佳奈枝（山口県体育協会）
敢闘選手	男 子	篠原 秀典・小林 幸司（日体桜友会・ミズノ）
	女 子	山口 真央・山下ひかる（東京女子体育大学）
6. ランキング 別紙参照（P. 11～19）
7. 読売スポーツ賞 中堀 成生・高川 経生（NTT 西日本広島）
8. JOC ジュニアオリンピックカップ 最優秀選手

男子	柴田 章平（同志社大学）
女子	水松 彩華（日本体育大学）

支部功労者・優良団体

	支 部 名	支 部 功 労 者	支 部 功 労 者	優 良 団 体
1	北 海 道	増 山 稔	田 中 麗 子	岩見沢市立光陵中学校
2	青 森	岩 崎 敬 夫	西 谷 俊 一	グリーンレディースソフトテニスクラブ
3	岩 手	鈴 木 博 行	東 幸 男	平泉町ソフトテニス協会
4	宮 城	松 田 孝 志	鍵 茂	東北福祉大学ソフトテニス部
5	秋 田	小野寺 憲夫	王 前 和 子	ニッ井ジュニアソフトテニススポーツ少年団
6	山 形	横道 輝久子	鬼 海 圭 子	山辺ソフトテニススポーツ少年団
7	福 島	角 田 美代子	中 沢 陽 子	須賀川サンデークラブ
8	茨 城	川 崎 学	下田尾 光雄	茨城高専ソフトテニス部
9	栃 木	若 井 康 弘	岩 田 三枝子	キヤノン
10	群 馬	小 松 原 清	麻 生 初 美	渋川ソフトテニススポーツ少年団
11	埼 玉	小 俣 三 男	木之村 功一	曙ブレーキ
12	千 葉	小 嶋 富 義	田 部 廣 司	野田レディース
13	東 京	藤 原 芳 子	内 田 裕 行	青梅信用金庫
14	神 奈 川	志 茂 紘 一	饗 庭 功	秩父宮クラブ
15	山 梨	外 川 城 徳	田 原 美 成	皇龍会
16	新 潟	坂 井 貞 夫	丸 山 進	県立巻高等学校ソフトテニス部
17	長 野	原 雅 幸	林 豊	あずみ松川ジュニアソフトテニスクラブ
18	富 山	開 あ け み	松 本 久 介	YKKソフトテニスクラブ
19	石 川	上 野 渉	河 畠 茂 子	能美クラブ
20	福 井	吉 村 敏 彦	内 山 保 彦	大野市ソフトテニス協会
21	静 岡	藤 井 央 一	佐 野 邦 明	吉原テニスクラブ
22	愛 知	竹 中 重 治	堀 江 昌 弘	愛知淑徳高等学校
23	三 重	加 藤 三 和	木 崎 保 光	熊野ソフトテニススポーツ少年団
24	岐 阜	宮 川 美智子	大 嶋 良 弥	中濃地区ソフトテニス連盟
25	滋 賀	西 川 典 男	東 恵 子	—————
26	京 都	畠 口 登美子	—————	—————
27	大 阪	田 村 佳 則	宮 本 洋 右	上宮中学校ソフトテニス部
28	兵 庫	勝 川 光 義	内 海 昭 弘	兵庫県立姫路商業高等学校
29	奈 良	吉 井 和 彦	前 田 賀 門	奈良商業高等学校
30	和 歌 山	坂 口 全 彦	田 村 幸 雄	和歌山信愛女子短期大学附属高等学校ソフトテニス部
31	鳥 取	黒 木 和 年	押 本 孝 一	—————
32	島 根	真 玉 保 浩	—————	テラッセ
33	岡 山	江 木 忠 之	阿 部 泰 之	プロシードソフトテニスクラブ
34	広 島	山 田 和 豊	鶴 素 直	三原STクラブ
35	山 口	山 本 齊 介	西 村 澄 子	山口県中学校体育連盟ソフトテニス部
36	徳 島	吉 田 裕	矢 部 淳	市場ジュニアソフトテニスクラブ
37	香 川	大 山 修	豊 田 三 徳	城北クラブ
38	愛 媛	樋 口 淳 一	毛 利 久 志	北伊予ソフトテニススクール
39	高 知	小 島 由 士	光 内 正 一	高知大学教育学部附属中学校ソフトテニス部
40	福 岡	新 宮 松比古	—————	福岡市ソフトテニス連盟
41	佐 賀	石 井 みち子	天 本 幹 男	—————
42	長 崎	江 頭 光 男	坂 下 敏 章	大村市シニアソフトテニスクラブ
43	熊 本	小 田 宗 雄	安 永 壽 夫	亀場クラブ
44	大 分	伊 東 英 二	—————	—————
45	宮 崎	小 田 義 洋	井 口 鉄 郎	都城市立祝吉中学校男子ソフトテニス部
46	鹿 児 島	税 所 睦 雄	藤 田 茂	甲南高等学校ソフトテニス部
47	沖 縄	宮 平 勉	宮 城 和 子	神森ソフトテニスクラブ
合 計		90 名		42 団体

ランキング

総 合 男 子					総 合 女 子			
1	中 堀 成 生 高 川 経 生	広 島		NTT西日本広島	1	東 田 早 代 藤 本 涼 子	兵 庫	東芝姫路
2	鹿 島 鉄 平 中 本 圭 哉	学 連		早稲田大学	2	高 橋 由 梨 香 中 村 佳 奈 枝	山 口	山口県体育協会
2	篠 原 秀 典 小 林 幸 司	東 京		日体桜友会 ミズノ	3	山 口 真 央 山 下 ひ かる	学 連	東京女子体育大学
4	稲 積 京 之 介 井 口 雄 一	学 連		日本体育大学	4	上 原 絵 里 平 田 清 乃	東 京	ナガセケンコー
5	品 川 貴 紀 黒 羽 翔 平	学 連		早稲田大学	5	中 川 静 香 阿 部 悠 梨	東 京	ナガセケンコー
6	宮 下 裕 司 北 見 和 大	兵 庫		姫路アニマルズ	6	埴 田 光 理 山 本 彩 加	広 島	NTT西日本広島
6	森 博 朗 日 野 聖 悟	香 川		なかよしクラブ F. A. S	7	佐 々 木 舞 大 庭 彩 加	広 島	NTT西日本広島
8	村 上 雄 人 後 藤 渉	学 連		愛知学院大学	7	中 野 優 神 谷 絵 梨 奈	学 連	東京女子体育大学
9	林 田 和 樹 巽 慎 也	奈 良		高田商業高等学校	7	逢 野 祐 子 海江田 佐奈美	香 川 東 京	NTTドコモ四国 ヨネックス
10	東 司 花 田 周 弥	京 都		京都市役所	10	井 上 里 冴 高 塚 み な み	大 分 京 都	鶴崎クラブ ワタキューセイモア

社 会 人 男 子					社 会 人 女 子				
1	篠 原 秀 典 小 林 幸 司	東 京	日体桜友会 ミズノ	1	高 橋 由 梨 香 中 村 佳 奈 枝	山 口	(財)山口県体育協会クラブ		
2	森 博 朗 日 野 聖 悟	香 川	尽誠高教員クラブ FAS	2	佐 々 木 舞 山 本 彩 加	広 島	NTT西日本広島		
3	宮 下 裕 司 北 見 和 大	兵 庫	姫路アニマルズ	3	埴 田 光 理 大 庭 彩 加	広 島	NTT西日本広島		
3	緒 方 貴 浩 三 善 光 伸	東 京 埼 玉	稲門クラブ 川口ダンロップ	3	大 森 綾 香 濱 中 洋 美	奈 良 広 島	明日香クラブ 船越クラブ		
5	岩 永 淳 足 利 剛 平	広 島 岡 山	NTT西日本広島 クラレ岡山	5	有 田 杏 実 宮 下 愛 未	兵 庫	東芝姫路		
5	西 村 和 幸 花 田 周 弥	京 都	京都市役所	5	上 原 絵 里 平 田 清 乃	東 京	ナガセケンコー		
5	玉 川 裕 司 塩 寄 弘 騎	三 重 千 葉	三重高クラブ 東京電力千葉	5	前 田 優 高 橋 郁 美	富 山	タカギセイコー		
5	堀 晃 大 岩 崎 圭	広 島	NTT西日本広島	5	小 谷 翔 子 高 橋 麻 衣 子	京 都	京都中央信用金庫		

成 年 男 子					成 年 女 子				
1	平 野 秀 樹 小 笠 原 敬 之	千 葉	小金原クラブ	1	宮 尾 真 由 美 平 山 浩 子	埼 玉	所沢ペアート		
2	岡 部 英 昭 平 井 勝 己	静 岡 愛 知	浜松ホトニクス デンソー	2	岡 本 真 実 宮 崎 由 佳 子	京 都 大 阪	洛南パーソンズ R I S E		
3	森 本 進 友 杉 利 行	岡 山	クラレ岡山	3	田 中 久 代 足 羽 美 穂 子	京 都 鳥 取	洛南パーソンズ 日野クラブ		
3	上 松 明 裕 池 田 征 弘	岡 山 京 都	岡山市役所 京都府庁クラブ	3	浦 川 真 紀 前 田 ひ と み	熊 本	宇土クラブ 八代アタック		

シニア男子45				シニア女子45			
1	山田 浩一 永井 茂樹	石川	北陸電力石川	1	上山 親子 藤井 春美	大阪 奈良	ファニークラブ TMクラブ
2	千葉 英明 遠藤 信彦	宮城	宮城教員クラブ ウィナークラブ	2	山本 悦子 神野 弓子	愛知	すみれクラブ
3	小林 和義 増田 隆行	埼玉	桶川STC 東京電力埼玉	3	織原 真由美 建部 三和子	東京	東京アーデル 朝日生命クラブ
3	富澤 裕次郎 井下 克也	福岡 熊本	原STC 天草市役所	3	駿河 優起 遠藤 広美	神奈川 静岡	横浜レディース 大成クラブ

シニア男子50				シニア女子50			
1	富田 喜彦 小川 博	愛知	三菱名古屋	1	江利角 富美子 安達 伸子	大分	スポーツマンシップ
2	甲斐 孝久 栗尾 元	福岡 広島	福岡STC 広島会	2	迫 和代 岩崎 節子	鹿児島	いぶすきクラブ ひまわりクラブ
3	吉岡 和幸 兼田 忠啓	新潟	糸魚川テニスクラブ 新潟トキメキクラブ	3	五味 絹代 久富 貴美代	奈良 大阪	アドバンス 堺レディース
3	佐藤 弘 石川 雅利	千葉	小金原STC 市川市役所	3	清水 さかゑ 大迫 千賀子	千葉	市原ドリーム 習志野STC

シニア男子55				シニア女子55			
1	小澤 孝 鈴木 義勝	静岡	大成クラブ 三島クラブ	1	新保 康子 深谷 美佐子	千葉	流山ママクラブ 佐倉クラブ
2	大瀬 裕規 林 久雄	大阪	東大阪市STA 吹田クラブ	2	笠井 公子 飯塚 紀子	愛媛 埼玉	今治STA 川口クラブ
3	福谷 道明 高田 隆行	大阪	箕面クラブ 吹田クラブ	3	田邊 美子 金野 英子	埼玉	川口クラブ ふじみ野OTA
3	小早川 卓也 高原 一郎	奈良 大阪	橿原STC 八尾市STA	3	井伊 寿子 宮越 由美子	群馬 埼玉	高崎中央テニスクラブ 川口クラブ

シニア男子60				シニア女子60			
1	袴田 文雄 菅野 勝郎	秋田 岩手	能代支部 陸前高田市STA	1	古谷 美智子 祖田 昭代	福岡 大分	小倉軟庭クラブ 津久見
2	石川 延房 高木 勝也	静岡	富士ファミリーSTC 浜松庭球クラブ	2	久賀 純子 室本 恵美子	大阪	堺レディース サンレディース
3	海老沼 伸夫 近藤 清	栃木	小山クラブ 大田原クラブ	3	伊藤 サチエ 服部 京子	愛知	すみれクラブ
3	西村 泰一 高橋 良一	神奈川	JFE鉄友会	3	大川 京子 今西 敏子	千葉	市原エイティクラブ 幸町クラブ

シニア男子 6 5				シニア女子 6 5			
1	青木 東平 手塚 進	神奈川 千葉	茅ヶ崎STA 貝塚中央クラブ	1	酒井 賀代子 杉内 昭代	徳島	徳島県レディースSTA 徳島庭球倶楽部
2	中尾 和三 高田 晴隆	東京	世田谷テニス	2	山本 節子 杉本 節子	和歌山 大阪	クリーンクラブ 高槻STC
3	大淵 保夫 高橋 邦彦	埼玉	川口市勤労者 上福岡テニスクラブ	3	尾崎 征江 森 ひで子	東京	八王子庭球クラブ
3	大久保 朝太郎 斉藤 泰晨	神奈川	九球会 J F E 鉄友会	3	大槻 かつ子 佐藤 美恵子	宮城	仙台球友クラブ 宮城野原STC

シニア男子 7 0				シニア女子 7 0			
1	辻井 平三 平野 雄司	大阪	ゴーセン 南大阪STC	1	和田 洋子 住友 康江	兵庫	宝塚クラブ すずらんクラブ
2	吉田 浩 大滝 正榮	茨城	水戸クラブ 日立クラブ	2	高羽 邦子 水越 富士子	大阪	堺レディース 高槻STC
3	原田 公夫 森本 勲	鳥取	久松クラブ 湊山クラブ	3	横田 美慧子 鈴木 妙子	宮城 茨城	仙台M. S. Tクラブ 利根川クラブ
3	杉原 弘一 永田 修三	山形	酒田モーニングテニスクラブ	3	大久保 初子 竹田 環	愛知 京都	すみれクラブ 城陽テニスクラブ

シニア男子 7 5				シニア女子 7 5			
1	堤 国彦 松尾 武雄	京都 大阪	朝霧クラブ 大阪庭球倶楽部	1	福田 久恵 明井 一子	大阪 京都	枚方市STA 京都女子クラブ
2	長橋 正武 遠藤 幸司	静岡	千本クラブ 富士雁がねSTC	2	木下 幸 横木 昌子	滋賀 鹿児島	滋賀レディースSTA イーグル女子
3	森 武三 石田 輝夫	広島 神奈川	福山シニアクラブ ひまわりスポーツクラブ	3	若月 令子 小林 美代子	新潟 長野	長岡レモンクラブ 長野市STA
3	明井 雄二 勝 矢 章	京都 兵庫	同志社クラブ 高取STC				

混 合 4 5				混 合 5 0			
1	川 野 辺 武 中 山 広 子	埼 玉	栗橋テニス さいたま天沼ファミリー	1	小 林 孝 志 小 林 き み 子	埼 玉	秩父COCクラブ
2	児 玉 美 幸 浜 口 純 治	愛 知	大府市STA A&U S.T.C	2	安 藤 吉 富 大 宮 久 子	愛 知	デンソー 稲沢倶楽部
3	安 藤 美 佐 代 奈 良 部 利 昭	大 阪 東 京	堺レディース 深川テニスクラブ	3	金 子 由 美 浜 田 豊	神 奈 川	横浜スマイル 逗子クラブ
3	升 田 政 義 長 元 清 子	石 川	かほくクラブ 中能登町STA	3	石 田 恵 子 大 神 勝 喜	石 川	内灘V遊クラブ 加賀グリーンテニスクラブ

混 合 5 5				混 合 6 0			
1	増 田 加 奈 小 川 博	愛 知	バードクラブ 三菱名古屋	1	木 藤 勝 敏 吉 村 智 恵	大 阪	大阪OB軟庭会
2	土 本 宣 行 木 村 斗 水 代	岡 山	しらかベクラブ 倉敷さわやか会	2	木 地 孝 嘉 木 地 佐 代 子	愛 知	七宝町ソフトテニス 甚目寺STC
3	新 沼 宏 之 宮 越 由 美 子	埼 玉	さいたま浦和あづまクラブ 川口クラブ	3	東 末 直 美 呉 晃 一 郎	兵 庫	播磨クラブ 西脇クラブ
3	中 村 弘 志 西 方 マ リ 子	神 奈 川 北 海 道	湘南クラブ 苫小牧女子クラブ	3	中 西 敏 之 片 山 洋 子	兵 庫 大 阪	神戸松風クラブ 門真市STA

混 合 6 5			
1	高 羽 邦 子 平 野 雄 司	大 阪	堺レディース 南大阪STC
2	脇 田 和 代 高 橋 邦 彦	埼 玉	さいたま大宮スピンクラブ 上福岡テニスクラブ
3	松 本 寛 小 堀 智 子	埼 玉	川越初雁クラブ 比企東山クラブ
3	八 木 澤 友 江 八 木 澤 義 宏	茨 城	すぴりっとクラブ 茨城フリー

ジュニアダブルス1部男子				ジュニアダブルス1部女子			
1	白井拓巳 能口拓磨	香川	尽誠学園高等学校	1	森田知尋 大槻麗	広島	広島翔洋高等学校
2	大谷直人 中尾峯享	広島	山陽高等学校	2	大相朝加 井本奈津実	三重	三重高等学校
3	小野真輝 木川拓也	千葉	木更津総合高等学校	3	宮下茉実 足高芽依	大阪	淀之水高等学校
3	藤祐貴 重松和磨	福岡	大牟田高等学校	3	山野美沙季 和田友美	兵庫	生野中学校

ジュニアダブルス2部男子				ジュニアダブルス2部女子			
1	正岡一志 柴田章平	学連	日本体育大学 同志社大学	1	水松彩華 佐藤那帆	学連 京都	日本体育大学 ワタキューセイモア
2	林田和樹 巽慎也	奈良	高田商業高等学校	2	榎本有花 山本彩加	広島	NTT西日本広島
3	清家涼 後藤諒太	学連	近畿大学 中央大学	3	安川真璃子 渕田彩香	学連	早稲田大学
3	小栗元貴 佐々木恒登	奈良 三重	高田商業高等学校 三重高等学校	3	今井加織 藪下祐梨	学連	関西学院大学 中京大学

男 子 シ ン グ ル ス				女 子 シ ン グ ル ス			
1	長 江 光 一	学 連	早稲田大学	1	水 松 彩 華	学 連	日本体育大学
2	中 本 圭 哉	学 連	早稲田大学	2	上 原 絵 里	東 京	ナガセケンコー
3	松 本 佳 史	学 連	明治大学	3	大 庭 彩 加	広 島	NTT西日本広島
3	岩 本 康 太	宮 崎	スマッシュイグチ	3	杉 本 瞳	兵 庫	東芝姫路
5	宮 下 裕 司	兵 庫	姫路アニマルズ	5	東 田 早 代	兵 庫	東芝姫路
5	中 堀 成 生	広 島	NTT西日本広島	5	府 藤 麻 未	新 潟	コロナ
5	菅 野 創 世	埼 玉	川口市役所	5	中 川 静 香	東 京	ナガセケンコー
5	浅 川 陽 介	東 京	東京SR専門学校	5	深 澤 昭 恵	兵 庫	東芝姫路

大 学 男 子				大 学 女 子			
1	品 川 貴 紀 黒 羽 祥 平	学 連	早稲田大学	1	山 口 真 央 山 下 ひ かる	学 連	東京女子体育大学
2	鹿 島 鉄 平 中 本 圭 哉	学 連	早稲田大学	2	中 野 優 神 谷 絵 梨 奈	学 連	東京女子体育大学
3	伊 藤 広 剛 柴 田 泰 輔	学 連	早稲田大学	3	安 川 真 璃 子 湊 田 彩 香	学 連	早稲田大学
3	丸 山 崇 渡 辺 秀 幸	学 連	日本体育大学	3	五 反 田 有 香 油 野 木 優 恵	学 連	神戸松蔭女子学院大学
5	石 川 裕 基 後 藤 諒 太	学 連	中央大学	5	橋 口 真 奈 美 鈴 木 美 和 子	学 連	東京女子体育大学
5	阪 口 善 広 柴 田 章 平	学 連	同志社大学	5	池 田 早 織 樋 浦 と も み	学 連	東海学院大学
5	稲 積 京 之 介 井 口 雄 一	学 連	日本体育大学	5	今 井 加 織 岡 田 真 実	学 連	関西学院大学
5	森 山 将 貴 秋 元 祐 介	学 連	東京経済大学	5	宮 代 恵 実 江 尻 あ ゆ み	学 連	東京女子体育大学

高 校 男 子				高 校 女 子			
1	桂 拓 也 内 山 睦 基	奈 良	高田商業高等学校	1	三 木 菜 苗 橋 本 瑞 歩	岡 山	就実高等学校
2	林 田 和 樹 巽 慎 也	奈 良	高田商業高等学校	2	柏 原 真 由 美 石 井 友 梨	広 島	鈴峯女子高等学校
3	大 熊 友 也 川 尻 鈴 ノ 介	埼 玉	川越東高等学校	3	米 満 里 奈 熊 井 瞳	福 岡	中村学園女子高等学校
3	藤 祐 貴 重 松 和 磨	福 岡	大牟田高等学校	3	亀 田 結 希 高 坂 明 香	石 川	金沢学院東高等学校
5	白 井 拓 巳 能 口 拓 磨	香 川	尽誠学園高等学校	5	郷 司 山 由 佳 橋 野 裕 香	鹿 児 島	鹿児島南高等学校
5	藤 本 晃 生 高 杉 周	香 川	尽誠学園高等学校	5	加 瀬 祐 佳 山 田 奈 央	東 京	文化女子大学附属 杉並高等学校
5	荒 尾 大 輔 荒 木 翔	奈 良	高田商業高等学校	5	森 田 知 尋 大 槻 麗	広 島	広島翔洋高等学校
5	吉 田 悠 人 石 川 亮 輔	静 岡	富士宮北高等学校	5	赤 瀬 早 紀 曾 我 部 里 穂	愛 媛	松山商業高等学校
9	上 田 哲 也 殿 村 謙	山 口	宇部工業高等学校	9	内 田 祐 子 杉 本 梓	兵 庫	姫路商業高等学校
9	中 島 悠 真 中 島 駿 輔	埼 玉	武蔵越生高等学校	9	渋谷 瞳 子 鈴 木 佑 佳	山 形	山形城北高等学校
9	住 吉 優 征 久 保 圭 輔	長 野	長野吉田高等学校	9	田 中 真 希 子 結 城 彩 佳	神 奈 川	日本大学藤沢高等学校
9	高 橋 拓 未 産 屋 敷 恭 兵	三 重	三重高等学校	9	上 原 美 咲 折 居 芽 衣	岩 手	花巻南高等学校
9	中 野 和 幸 鳥 屋 部 雄 斗	青 森	八戸工業大学第一 高等学校	9	石 倉 朝 海 伊 東 夏 恵	東 京	国本学園高等学校
9	稲 田 浩 明 石 井 健 大	岡 山	岡山理科大学附属 高等学校	9	宮 下 茉 実 足 高 芽 依	大 阪	淀之水高等学校
9	馬 場 園 雄 太 大 串 直 人	兵 庫	尼崎市立尼崎高等学校	9	長 友 沙 季 押 川 志 穂 美	宮 崎	宮崎商業高等学校
9	恒 松 優 也 平 原 滉 太 郎	大 分	大分商業高等学校	9	岡 本 愛 佳 中 野 清 華	広 島	広島翔洋高等学校

中 学 男 子					中 学 女 子				
1	青 蔭 鴻 慈 山 口 晃 輝	千 葉	松戸第五中学校	1	中 野 愛 美 下 田 夢 奈	岡 山	就実中学校		
2	岡 本 光 生 山 内 雅 樹	山 口	勝山中学校	2	西 本 小 雪 中 山 真 衣	奈 良	大宇陀中学校		
3	河 村 侑 哉 河 辺 潤 也	山 口	平田中学校	3	西 村 美 咲 原 あ づ さ	鳥 取	日南中学校		
3	岡 野 拓 実 藤 田 京 太	栃 木	両郷中学校	3	山 野 美 沙 季 和 田 友 美	兵 庫	生野中学校		
5	吉 沢 敦 希 山 口 耕 平	長 野	三陽中学校	5	花 泉 美 平 久 保 安 純	和 歌 山	和歌山信愛女子 短期大学附属中学校		
5	畠 波 輝 玉 置 真 也	三 重	矢渕中学校	5	日 向 莉 乃 佐 藤 千 浪	山 形	鶴岡第一中学校		
5	弘 川 政 也 浦 田 遼 太	佐 賀	唐津市立第四中学校	5	鳥 羽 日 佳 里 坂 斉 友 梨	埼 玉	広島中学校		
5	今 田 瑞 基 藤 田 健 輔	岡 山	岡山理科大学 附属中学校	5	小 谷 菜 津 美 天 満 久 留 実	岡 山	岡山理科大学 附属中学校		

小 学 男 子					小 学 女 子				
1	内 本 隆 文 丸 山 海 斗	大 阪	藤井寺ジュニア 岸和田ジュニア	1	松 岡 愛 美 吉 田 栞 里	大 阪	岸和田ジュニア		
2	吉 信 克 也 杉 山 奨 悟	岡 山	岡山Kids	2	阿 久 根 麻 尋 野 村 麻 莉	奈 良	ニューウインズクラブ		
3	西 畑 直 輝 濱 田 剛	和 歌 山	九度山ジュニア ソフトテニスクラブ 和歌山L. C. C	3	笠 井 佑 樹 増 田 文	和 歌 山	和歌山L. C. C		
3	二 滝 春 輝 岩 本 修 汰	奈 良	ニューウインズクラブ	3	大 角 美 由 紀 古 田 麻 友	兵 庫	姫路ジュニアクラブ		
5	長 尾 景 陽 関 口 達 也	群 馬	前橋JTC	5	阿 知 波 涼 香 山 田 彩 加	岐 阜	多治見ジュニア		
5	坂 本 樹 稲 田 光	鳥 取	黒坂ジュニア	5	花 園 優 帆 川 瀬 莉 穂	東 京	稲城ジュニア ソフトテニスクラブ		
5	内 田 理 久 山 根 稔 平	島 根	浜田ジュニア	5	西 口 祥 加 松 原 真 結	石 川	宝ジュニア ソフトテニスクラブ		
5	大 川 瑞 貴 遠 藤 爵 由	岡 山	岡山Kids 総社ジュニア ソフトテニスクラブ	5	井 腰 恵 理 秋 山 樹 里	栃 木	OSTA		

1 1. 国際競技大会への代表選手団等の派遣

(1) 第6回ハンガリーソフトテニス国際大会

ハンガリー・ブダペスト市に於いて、8月21日（金）～8月23日（日）まで行われた
標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団	団長 丹崎健一（理事・国際委員長）
	監督 篠邊 保（全日本U-20男子監督）
	選手 玉川裕司（三重高校教員） 緒方寛和（関西学院大学）
	村上雄人（愛知学院大学） 柴田章平（同志社大学）
	後藤 渉（愛知学院大学） 越智大輔（同志社大学）
	杉本 瞳（東芝姫路） 森原可奈（東芝姫路）
	柴崎由佳（東芝姫路）
イ 参加国	日本、チェコ、ポーランド、ハンガリー、韓国、タイ、インド
ウ 成績	男子ダブル 2位：緒方寛和・越智大輔 3位：玉川裕司・柴田章平
	女子ダブルス 優勝：杉本 瞳・森原可奈
	男子シングルス 優勝：玉川裕司 2位：緒方寛和
	女子シングルス 2位：杉本 瞳 3位：柴崎由佳
	ミックスダブルス 2位：杉本 瞳・柴田章平
	3位：玉川裕司・森原可奈

(2) 第17回日・韓・中ジュニア交流競技会（ソフトテニス）

韓国・木浦市に於いて、平成21年8月24日（月）～27日（木）まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア. 選手団	
団 長	津田 誠（理事・高体連部長）
男子監督	小野寺剛（全日本U-17男子監督）
女子監督	林三千夫（全日本U-17女子監督）
男子選手	林田和樹（高田商業高校） 巽 慎也（高田商業高校）
	桂 拓也（高田商業高校） 内山睦貴（高田商業高校）
	荒尾大輔（高田商業高校） 荒木 翔（高田商業高校）
女子選手	横山花純（三重高校） 奥村すずな（中村学園女子高校）
	小林奈央（尽誠学園高校） 熊井 瞳（中村学園女子高校）
	藤崎安葉（和歌山信愛女子短大付属高校） 近藤めぐみ（中村学園女子高校）
イ. 参加国	日本、韓国、中国
ウ. 成績	男子 1位（2勝）
	女子 2位（1勝1敗）

(3) モンゴルソフトテニス国際大会

モンゴル・ウランバートル市に於いて、平成21年9月4日（金）～9月7日（月）まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団

団 長	笠井達夫（専務理事）	
監 督	塩田孝一（全日本U-17男子コーチ）	
	岡村勝幸（全日本U-14男子監督）	
	野口英一（全日本U-14女子監督）	
男子選手	石川裕基（中央大学）	岩崎拓斗（明治大学）
	村田直樹（愛知学院大学）	森田裕哉（東北福祉大学）
	中本貴博（中央大学）	佐々木恒登（三重高校）
	塩田 顕（善通寺市立東中学校）	今田瑞基（岡山理科大学附属中学校）
	工藤浩輔（大館市立第一中学校）	山内雅樹（下関市立勝山中学校）
女子選手	田中ちひろ（日本体育大学）	刀祢彩子（日本体育大学）
	菊川由衣（松陰女子学院大学）	水松彩華（日本体育大学）
	石原雅子（関西学院大学）	山納直美（杉戸町立杉戸中学校）
	根岸香奈（杉戸町立杉戸中学校）	花 泉美（和歌山信愛女子短大付属中学）
	下田夢奈（就実中学校）	永井里佳（双葉町立双葉中学校）
	半谷美咲（双葉町立双葉中学校）	

イ 参 加 国 日本、ロシア、韓国、モンゴル

ウ 成 績	男子ダブルス	優勝：中本貴博・森田裕哉	3位：今田瑞樹・工藤浩輔
	女子ダブルス	優勝：水松彩華・田中ちひろ	2位：山納直美・根岸香奈
		3位：永井里佳・半谷美咲、石原雅子・菊川由衣	
	男子シングルス	優勝：岩崎拓斗	3位：石川裕基
	女子シングルス	優勝：石原雅子	2位：山納直美 3位：下田夢奈 花 泉美
	男子団体戦	優勝：日本A	3位：日本B
	女子団体戦	優勝：日本A	2位：日本B

(4) 韓国農協杯国際ソフトテニス大会

韓国・亀尾市に於いて、平成21年11月8日（日）～11月15日（日）まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団

監 督	斉藤広宣（松戸市役所）	中本裕二（NTT西日本広島）
男子選手	松口友也（ヨネックス）	小林幸司（ミズノ）
	中堀成生（NTT西日本広島）	高川経生（NTT西日本広島）
女子選手	佐々木舞（NTT西日本広島）	大庭彩加（NTT西日本広島）
	杉本 瞳（東芝姫路）	中川静香（ナガセケンコー）

イ 参 加 国 日本、台湾、モンゴル、フィリピン、インドネシア、ポーランド、韓国

ウ　成　績　　男子ダブルス　２位：中堀成生・高川経生
 　　　　　　　女子ダブルス　優勝：佐々木舞・大庭彩加　２位：中川静香・杉本　　瞳
 　　　　　　　女子シングルス優勝：上原絵里　　３位：中川静香

(5) 第1回国際ジュニアソフトテニス大会

日本・四日市市に於いて平成21年12月18日（金）～12月21日（月）まで行われた
標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団

団 長 神崎公宏（理事・強化委員長）

U-21男子 監督 篠湊 保 コーチ 安達和紀

選手	鹿島鉄平（早稲田大学）	中本圭哉（早稲田大学）
	石川裕基（中央大学）	井口雄一（日本体育大学）
	村上雄人（愛知学院大学）	後藤 渉（愛知学院大学）

U-21女子 監督 中本和穂 コーチ 原口俊之

選手 堀田光理（NTT西日本広島） 阿部悠梨（ナガセケンコー）
安川真璃子（早稲田大学） 宮下愛未（東芝姫路）
水松彩華（日本体育大学） 宮下愛美（タカギセイコー）

U-18男子 監督 小野寺剛 コーチ 塩田孝一

選手 桂 拓也（高田商業高校） 内山睦貴（高田商業高校）
林田和樹（高田商業高校） 巽 慎也（高田商業高校）
萩原聖哉（三重高校） 土井孝志朗（三重高校）

U-18女子 監督 林三千夫 コーチ 小峯秋二

選手 前田 優 (タカギセイコー) 藤崎安葉 (和歌山信愛女子短大附属高校)
小林奈央 (尽誠学園高校) 佐藤那帆 (ワタキューセイモア)
横山花純 (三重高校) 大槻 麗 (広島翔洋高校)

U-15男子 監督 岡村勝幸 コーチ 古賀一人

選手 今田瑞基（岡山理科大学附属中学校） 山口晃輝（松戸市立第五中学校）
塩田 颯（善通寺市立東中学校） 工藤浩輔（大館市立第一中学校）
村田 匠（和歌山市立西和中学校） 玉置真也（紀宝町立矢渕中学校）

U-15女子 監督 野口英一 コーチ 青田博道

選手 横山温香（三重高校） 下田夢奈（就実中学校）
西村美咲（日南町立日南中学校） 林由紀子（東海市立加木屋中学校）
花 泉美（和歌山信愛女子短大附属中学校） 中山真衣（宇陀市立大宇陀中学校）

イ 参加国 日本、ブラジル、中国、スペイン、ハンガリー、インド、カザフスタン、キルギス、韓国、マカオ、モンゴル、オランダ、ネパール、パラグアイ、フィリピン、タイ、中華台北、アメリカ、ベネズエラ

ウ 成 績

男子ダブルス

- U-15 優勝：塩田 顯・工藤浩輔 2位：今田瑞基・山口晃輝 3位：村田匠・玉置慎也
U-18 優勝：桂 拓也・内山睦貴 2位：萩原聖哉・土井孝志朗
U-21 優勝：鹿島鉄平・中本圭哉 3位：石川裕基・井口雄一

女子ダブルス

- U-15 優勝：横山温香・下田夢奈 3位：花 泉美・中山真衣 西村美咲・林由紀子
U-18 優勝：小林奈央・佐藤那帆 3位：横山花純・大槻 麗 前田 優・藤崎安葉
U-21 3位：安川真璃子・宮下愛未

男子シングルス

- U-15 3位：塩田 顯 今田瑞基
U-18 優勝：桂 拓也 2位：林田和樹 3位：巽 慎也 萩原聖哉
U-21 3位：鹿島鉄平

女子シングルス

- U-15 優勝：横山温香 2位：花 泉美 3位：西村美咲 下田夢奈
U-18 優勝：佐藤那帆 2位：藤崎安葉 3位：小林奈央 前田 優
U-21 優勝：安川真璃子 3位：埴田光理 3位：宮下愛未

(6) 第8回中山杯国際ソフトテニス大会

中華台北・台中市に於いて、平成22年3月11日(木)～3月15日(月)まで行われた
標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団

- 監 督 井口鉄郎(女子ナショナルチームコーチ)
中本和穂(全日本U-20女子監督)
男子選手 稲積京之介(日本体育大学) 塩寄弘騎(東京電力千葉)
村上雄人(愛知学院大学) 後藤 渉(愛知学院大学)
増田健人(同志社大学) 今井快幸(明治大学)
女子選手 東田早代(東芝姫路) 藤本涼子(東芝姫路)
安川真璃子(早稲田大学) 水松彩華(日本体育大学)
前田 優(タカギセイコー) 石田菜摘(タカギセイコー)

イ 参加国 日本、韓国、タイ、オランダ、中華台北

- ウ 成 績 男子ダブルス 2位：村上雄人・後藤 渉
女子ダブルス 優勝：東田早代・藤本涼子 2位：前田 優・石田菜摘
男子シングルス 優勝：増田健人 2位：塩寄弘騎
女子シングルス 優勝：水松彩華 2位：藤本涼子
ミックスダブルス 2位：稲積京之介・水松彩華

12. 国際普及の促進に関する事業

(1) 海外長期滞在指導者の派遣

インドネシア（ジャカルタ）に居住中の武井紀明氏を継続指名した。

(2) オランダから指導者3名が4月1日から4月5日まで来日し、日体大桜友会ソフトテニス研修大会に参加及び全日本女子選抜ソフトテニス大会の試合観戦をした。

(参加指導者) ・Ms.Yvonne Wijermans, Mr.Carli ter Haar, Mr.Romero Camagong

(3) ヨーロッパ（オランダ）への普及促進として、6月23日から6月29日まで指導者および選手を派遣した。

・古賀俊彦（ワタキューセイモア監督）

有田翔子・今野綾香・端地まどか・高砂 樹（ワタキューセイモア）

・ソフトテニス競技の普及拡大

・各国での技術指導および大会参加

(4) アメリカ（カリフォルニア州）でのソフトテニス講座へ7月16日から7月24日まで指導者および選手を派遣した。

USAソフトテニス連盟会長庄川 進会長の要請により、スポーツワークショップのソフトテニス講座に林敏弘団長（副会長）、柳下秋久（理事）、緒方貴浩（早稲田大学院）、坂田みさき・梶谷由佳里（松蔭女子大学OG）が参加した。

・スグリフィッシュ・パーク・テニスクラブ（ロサンゼルス）での指導と交流戦

・カリポリテクニック州立大学（サン・ルイス・オビスポ）にて練習法の指導

(5) ドイツ連盟よりジュニア選手の交流を図るため、8月22日から8月29日まで清明学園の指導者と選手を派遣した。

受入れ側：ドイツソフトテニス連盟 ウーベ会長

・指導者 高橋 茂（清明学園中学校教諭）

選 手 大羽諒祐（2年）、小杉将之（2年）、岡野竜太郎（1年）

澁澤春花（2年）、丸山ひかり（2年）、鴨志田美鈴（1年）

・ソフトテニス競技の普及拡大

(6) ヨーロッパ（ポーランド、ドイツ）への普及促進として、8月24日から8月31日まで指導者および選手を派遣した。

・古賀俊彦（ワタキューセイモア監督）

今野綾香・高梨由梨絵（ワタキューセイモア）

米満里奈（中村学園女子高校）、比永有美（大分商業高校）

・ソフトテニス競技の普及拡大

- ・各国での技術指導および大会参加

(7) マカオ連盟よりマカオソフトテニス記念大会参加への要望があり、11月4日から11月8日まで指導者および選手を派遣した。

- ・古賀俊彦（ワタキューセイモア監督）、
高砂 樹・佐藤那帆（ワタキューセイモア）

(8) インド連盟より指導者派遣の要望があり、1月20日から2月12日まで安達和紀

（アンダー17女子監督）と松井愛美（国際委員）を派遣した。※安達氏は1月30日まで。

- ・インドチームの強化合宿にコーチとして参加。
- ・アジア競技大会に参加する候補選手の強化と絞込みが目的

(9) 用具・用品の支援

- ・ボール＝350打、ラケット＝482本、
《送付先》ブラジル、タイ、ドミニカ、インド、ドイツ、マカオ、アメリカ、中国、イギリス
及び第1回国際ジュニアソフトテニス大会開催時参加国に対してラケット・ボールを支援した。

1.3. 国際大会の開催促進に関する事業

(1) アジア競技大会打合せのため、4月8日から11日まで笠井達夫(専務理事)と丹崎健一(国際委員長)が中国・広州を訪問した。

(2) 世界選手権大会及びアジア選手権大会に関する打合せをアジアカップひろしま国際ソフトテニス大会時に開催した。

(参加者)

- ・朴相何国際連盟会長（韓国）、李有林（中国協会会長）、エモ（モンゴル専務理事）
西村信寛副会長、笠井達夫専務理事、丹崎健一国際委員長、神鳥泰次国際委員

第 2 庶 務 事 項

1. 評議員会に関する事項

(1) 第1回評議員会

- ア 期 日 平成21年6月14日(日) 13時 開会
イ 会 場 東京グリーンパレス
ウ 決議事項 ① 平成20年度事業報告書(案)について
② 平成20年度収支決算書(案)について
③ 平成21年度第1次補正予算(案)について

(2) 第2回評議員会

- ア 期 日 平成21年12月6日(日) 9時30分 開会
イ 会 場 東京グリーンパレス
ウ 議決事項 ① 平成21年度事業計画(案)について
② 平成21年度収支予算(案)について
③ 理事会提案(全日本選手権の出場枠の見直し、全日本実業団選手権大会への推薦チームの変更、JOC杯全日本ジュニア選手権大会の種別変更等の大会要項の変更)について

(3) 書面審議による評議員会

- ア 期 日 平成21年10月13日(火)
イ 会 場 書面審議
ウ 決議事項 ① 平成21年度第2次補正予算(案)について

2. 理事会に関する事項

(1) 第1回理事会

- ア 期 日 平成21年4月18日(土) 11時 開会
イ 会 場 全日本中学校長会館 4F「会議室」
ウ 議 題 ①顧問、参与の推薦について
②評議員の承認について
③平成21年度事業の推進について

(2) 第2回理事会

- ア 期 日 平成21年6月13日(土) 13時 開会
イ 会 場 東京グリーンパレス
ウ 議 題 ①平成20年度事業報告書(案)について
②平成20年度決算書(案)について
③平成21年度第1次補正予算(案)について

④ラケットの公認申請について

⑤公認審判員規程（案）、技術等級制度規程（案）について

（３）第３回理事会

ア 期 日 平成２１年９月２０日（日） １１時 開会

イ 会 場 草薙総合運動公園 硬式野球場会議室

ウ 議 題 ①平成２１年度第２次補正予算（案）について

②ラケットの公認申請について

③国際ジュニアソフトテニス大会日本代表選手の決定について

④日本スポーツ賞の推薦について

（４）第４回理事会

ア 期 日 平成２１年１１月１４日（土） １１時 開会

イ 会 場 全日本中学校長会館 ４Ｆ「会議室」

ウ 議 題 ①「ソフトテニスフェスティバル２００９」について

②平成２２年度事業計画（案）および収支予算書（案）について

③大会日程および大会要綱の変更について

④平成２２年度本部功労者、支部功労者及び優良団体について

⑤ラケットの公認申請について

⑥全日本インドア選手権大会出場者について

（５）第５回理事会

ア 期 日 平成２１年１２月５日（土） １１時 開会

イ 会 場 東京グリーンパレス

ウ 議 題 ① 評議員会への提案承認について

ア．平成２２年度事業計画（案）および収支予算（案）について

イ．大会要項の改訂について

ウ．ナショナルチームおよび全日本アンダーのスタッフと選手について

② ソフトテニス用具・用品「ラケット」の公認申請について

③ 平成２２年度の評議員会日程について

3. 専門委員会等に関する事項

(1) 各専門委員会等諸会議が、次のとおり開催された。

月	日	専門委員会（部会）名	会 場
4	3	I T（ホームページリニューアル打合せ会議）	岸記念体育会館
	4	総務委員会	全日本中学校長会館
	11	生涯スポーツ委員会	全日本中学校長会館
	11	審判委員会	全日本中学校長会館
	18	プログラム編成部会	全日本中学校長会館
	18	中学・高校部活動部員増加対策プロジェクト	全日本中学校長会館
	18	機関誌編集部会	全日本中学校長会館
	19	指導委員会	岸記念体育会館
	19	強化委員会	岸記念体育会館
	25	広報委員会	岸記念体育会館
	29	等級制度部会	岸記念体育会館
5	13	国際ジュニア実行委員会	四日市ドーム・鈴鹿サーキット
	16	競技者育成プログラム会議	狭山市智光山公園体育館
	22	ソフトテニスフェスティバル実行委員会	東京体育館
	23	競技委員会	東京都ソフトテニス連盟
	23	機関誌編集部会	岸記念体育会館
6	14	指導委員会	東京グリーンパレス
	14	競技者育成プログラム競技者育成部会	東京グリーンパレス
	23	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	27	プログラム編成会議	岸記念体育会館
7	12	審判技術等級システム説明会	全日本中学校長会館
	22	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	22	ソフトテニスフェスティバル実行委員会	岸記念体育会館
	25	プログラム編成会議	白子町サニーテニスコート
	25	シニア部会	岸記念体育会館
	26	I T部会	岸記念体育会館
	29	ソフトテニスフェスティバル実行委員会	マリンテニスパーク・北村
8	12	ソフトテニスフェスティバル実行委員会	岸記念体育会館
	22	プログラム編成会議	千葉県総合スポーツセンター
	25	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	26	強化会議	岸記念体育会館
9	4	プログラム編成会議	岸記念体育会館
	12	プログラム編成会議	岸記念体育会館
	13	プログラム編成会議	岸記念体育会館

	19	プログラム編成会議	岸記念体育会館
	19	指導委員会	全日本中学校長会館
	19	競技者育成プログラム会議	草薙総合運動公園
	25	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	26	競技者育成プログラム会議	上越総合運動公園テニスコート
1 0	3	プログラム編成会議	白子町サニーテニスコート
	4	競技委員会	白子町サニーテニスコート
	9	ソフトテニスフェスティバル実行委員会	大阪港区民センター
	17	強化会議	吉川総合運動公園
	20・21	国際審判員確立の為の打合せ会議	岸記念体育会館
	23	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	31	国際ジュニア実行委員会	全日本中学校長会館
	31・1	指導委員会	全日本中学校長会館
1 1	3	総務委員会	全日本中学校長会館
	3	会員登録制度部会	全日本中学校長会館
	7	審判委員会	全日本中学校長会館
	17	国際ジュニア実行委員会	岸記念体育会館
	20	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	27	国際ジュニア実行委員会	岸記念体育会館
1 2	4	I T 部会	クラブニッポン
	5	国際ジュニア実行委員会	東京連盟事務局
	5・6	国際ジュニア実行委員会	東京グリーンパレス
	12	機関誌編集部会	岸記念体育会館
1	10	医科学部会	東京体育館
	10	小学生部会	東京体育館
	15	I T 部会	岸記念体育会館
	16	機関誌編集部会	岸記念体育会館
	17	競技者育成プログラム会議	岸記念体育会館
	26	副会長会議兼競技者資格委員会	岸記念体育会館
2	7	競技者育成プログラムマネジメント部会	大阪市中央体育館
	20	プログラム編成会議	東京都ソフトテニス連盟
	20	機関誌編集部会	岸記念体育会館
3	7	強化会議	三重北勢地域地場産業振興センター
	14	指導委員会	岸記念体育会館
	19	機関誌編集部会	岸記念体育会館

4. その他

(1) 監査等

月	日	事業内容	会 場
4	27	税理士による指導	岸記念体育会館（事務局）
5	9・15・31	弁護士による指導	弁護士事務所他
	27	税理士による指導	岸記念体育会館（事務局）
	12・19・20	公認会計士による指導	岸記念体育会館（事務局）
	25・27	公認会計士による指導	岸記念体育会館（事務局）
	29～30	監事による監査	岸記念体育会館（事務局）
6	3	弁護士による指導	鎌倉市内
1 2	4	弁護士による指導	鎌倉市内
2	5・16	弁護士による指導	鎌倉市内

4、理事・監事・評議員・専門委員・顧問・参与・事務局職員に関する事項

(1) 平成21年度 理事 23名

役 職	氏 名	選出母体	役 職	氏 名	選出母体
会 長	海 部 俊 樹	学識経験者	理 事	姫 野 嘉 孝	九 州
副 会 長	林 敏 弘			藤 原 伸 二	会長推薦
	表 孟 宏			宮 下 恭 子	
	西 村 信 寛			柳 下 秋 久	
専務理事	笠 井 達 夫	会長推薦		丹 崎 健 一	
理 事	本 田 茂 雄	北海道・札幌		笛 岡 宣 明	
	星 野 博	関 東		神 崎 公 宏	
	和歌浦 信雄	北 信 越		津 田 誠	
	斉 藤 元 三	東 海		野 際 照 章	
	山 本 毅	近 畿		石 川 雅 利	
	神 鳥 泰 次	中 国		北 本 英 幸	
	上 田 喜 博	四 国			

(2) 平成21年度 監事 3名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
北 村 和 久	三 重	井 上 清 一	石 川	阿 部 宗 一	大 阪

(3) 平成21年度 評議員 50名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
運 上 琢 諭	北海道	新 保 俊 彦	青 森	新 沼 正 博	岩 手
松 田 孝 志	宮 城	萬 正 一	秋 田	山 田 耕 司	山 形
川 島 登	福 島	額 賀 富 雄	茨 城	田 村 哲 二	栃 木
鈴 木 正 彦	群 馬	山 下 晴 海	埼 玉	堀 越 浩	千 葉
山 崎 隆 一	東 京	笠 井 一 栄	神奈川	千 野 一 也	山 梨
阿 部 芳 和	新 潟	堀 内 昭	長 野	高 辻 則 夫	富 山
真 島 仁 志	石 川	川 畑 茂	福 井	落 合 敏 男	静 岡
横 野 久美子	愛 知	内 田 政 和	三 重	木 村 芳 雄	岐 阜
福 地 茂	滋 賀	増 木 博 一	京 都	相 賀 勝	大 阪
森 田 賢 二	兵 庫	川 西 斎	奈 良	花 田 一 弥	和歌山
安 東 健 司	鳥 取	森 脇 孝 吉	島 根	永 野 哲 弘	岡 山
木 原 晴 彦	広 島	秋 枝 正 文	山 口	馬 詰 悟	徳 島
安 藤 正 美	香 川	青 野 實 則	愛 媛	横 江 忠 志	高 知
松 元 誠 二	福 岡	森 通 紘	佐 賀	馬 場 信 幸	長 崎
吉 田 博 紀	熊 本	片 野 秀 樹	大 分	寺 園 圀 順	宮 崎
川 畑 城	鹿児島	仲 間 正 弘	沖 縄	後 藤 真 美	日本学連
松 谷 茂	高体連	田 鹿 明 彦	中体連		

(4) 平成21年度 専門委員会委員

総務委員会	委員長	和歌浦 信 雄			
会員登録制度部会	委員	柳 下 秋 久	斉 藤 元 三	神 鳥 泰 次	丹 崎 健 一
		石 川 雅 利	津 田 誠	出 石 稔	
	部会長	和歌浦 信 雄			
	委員	川 島 登	田 鹿 明 彦	今 井 史 郎	北 正 三
		大 西 正 明	後 藤 真 美	宮 下 恭 子	

審判委員会	委員長	柳 下 秋 久			
	委員	小 原 信 幸	北 村 和 久	今 井 史 郎	林 田 正 信
		出 石 稔	荒 木 稜 夫	丹 崎 健 一	田 中 敏 雄
		蒲 原 英 敏	笛 岡 宣 明	藤 原 伸 二	荒 畑 鈴 佳
		上 山 親 子	牧 壮 一	石 川 雅 利	

競技委員会	委員長	藤 原 伸 二			
	委員	斉 藤 元 三	宮 下 恭 子	上 田 喜 博	笛 岡 宣 明
		柳 下 秋 久	星 野 博	長 岡 敏 久	土 崎 朋 典
	部会長	長 岡 敏 久			
プログラム編成部会	委員	斉 藤 元 三	上 田 喜 博	星 野 博	宮 下 恭 子
		佐 藤 健 司	木 谷 順 三	小笠原 浩 二	八代醒 雅 文
		山 口 眞 護	土 崎 朋 典	池 田 光 雄	木 所 一 典
		小 俣 三 男	大 川 京 子	高 川 恵 美 子	君 塚 亮 一
		織 原 真 由 美			
用具施設部会	部会長	斉 藤 元 三			
	委員	姫 野 嘉 孝	柳 下 秋 久	笛 岡 宣 明	星 野 博

強化委員会	委員長	神 崎 公 宏			
	委員	野 際 照 章	北 本 英 幸	斉 藤 広 宣	中 本 裕 二
		若 梅 明 彦	上 松 明 裕	井 口 鉄 郎	石 井 源 信
	部会長	石 井 源 信			
医科学部会	委員	水 野 哲 也	永 井 博 典	山 本 裕 二	工 藤 敏 巳
		出 家 正 隆	藤 島 淑 子	楠 堀 誠 司	井 田 博 史
		川 上 晃 司	守 重 昌 彦	見 附 祥 子	

指導委員会	委員長	野 際 照 章			
	委員	神 崎 公 宏	小野寺 剛	北 本 英 幸	榎 並 紳 吉
		井 田 博 史	安 達 和 紀	篠 邊 保	小 西 俊 博
		武 田 博 子			
等級制度部会	部会長	今 井 史 郎			
	委員	荒 木 稜 夫	安 達 和 紀	篠 邊 保	吉 田 茂
		大 中 和 彦			

生涯スポーツ委員会	委員長	本 田 茂 雄				
	委 員	石 川 雅 利	宮 下 恭 子	佐 藤 正 矩	姫 野 嘉 孝	
		山 本 毅	佐々木 悟	北 山 敏 隆	間 中 和 男	
		野 際 照 章	間 宮 栄 二	田部井 喜 行	後 藤 真 美	
		大 川 京 子				
	小 学 生 部 会	部会長	石 川 雅 利			
		委 員	渡 辺 武 夫	松 口 康 彦	芝 地 康 幸	金 岡 昭 房
			國 枝 俊 子	川 並 久美子	中 村 正 広	
	シ ニ ア 部 会	部会長	宮 下 恭 子			
		委 員	姫 野 嘉 孝	山 本 毅	大 西 貞 夫	時 任 宥 幸
			保 倉 謙 治	山 村 嘉 一	原 田 公 夫	田 中 敏 彦
			横 野 久美子	大 川 京 子		

国 際 委 員 会	委員長	丹 崎 健 一				
	委 員	内 藤 享 佑	橋 本 茂 樹	神 鳥 泰 次	長 岡 敏 久	
		山 口 正 紀	福 崎 穰 司	蒲 原 英 敏	小 野 政 昭	
		佐 伯 善 春	玉 木 進	野 口 英 一	古 賀 俊 彦	
		松 井 愛 美	関 川 丈 彦			

広 報 委 員 会	委員長	柳 下 秋 久				
	委 員	中 山 俊 介	萩 原 廣 一	大 高 宏 元	小野寺 剛	
		石 川 雅 利	北 正 三	近 藤 貴 予	饗 庭 功	
		大 野 勝 敏				
	機 関 誌 編 集 部 会	部会長	石 川 雅 利			
		委 員	田 中 美 明	近 藤 貴 予	饗 庭 功	
	I T 部 会	部会長	北 正 三			
		委 員	小 澤 浩	大 野 勝 敏	土 崎 朋 典	内 原 繁
			天 野 晴 夫			
	環 境 部 会	部会長	柳 下 秋 久			
		委 員	藤 原 伸 二	神 崎 公 宏	宮 下 恭 子	津 田 誠
			田 鹿 明 彦			

《特別委員会》

競技者資格委員会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	柳 下 秋 久	宮 下 恭 子	
		田 鹿 明 彦	津 田 誠	北 山 敏 隆		

倫 理 委 員 会	委員長	林 敏 弘				
	副委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	表 孟 宏	西 村 信 寛	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	
		宮 下 恭 子	柳 下 秋 久			

競技者育成プログラム推進委員会	委員長	笠井達夫				
	委員	武 鍵 守	北 山 敏 隆	津 田 誠	田 鹿 明 彦	
		石 川 雅 利	神 崎 公 宏	野 際 照 章	北 本 英 幸	
		井 上 創				
競技者育成部会	部会長	神 崎 公 宏				
	部会員	斉 藤 広 宣	中 本 裕 二	小野寺 剛	林 三千夫	
		岡 村 勝 幸	野 口 英 一	篠 邊 保	中 本 和 穂	
指導者育成部会	部会長	野 際 照 章				
	部会員	神 崎 公 宏	北 本 英 幸	斉 藤 広 宣	中 本 裕 二	
		川 並 久美子	伊 藤 健			
マネジメント部会	部会長	井 上 創				
	部会員	重 平 静 洋	天 野 晴 夫	藤 崎 俊 郎		

国際振興検討プロジェクト	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	丹 崎 健 一	神 鳥 泰 次	山 口 正 紀	橋 本 貞 夫	
		田 辺 理	玉 木 進	佐々木 寿	古 賀 俊 彦	

中学・高校部活動 部員増加対策 プロジェクト	委員長	津 田 誠				
	委 員	田部井 喜 行	田 鹿 明 彦	間 中 和 男	石 川 雅 利	
		渡 辺 武 夫				

ソフトテニス フェスティバル 実行委員会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	本 田 茂 雄	阿 部 宗 一	宮 下 恭 子	藤 田 義 仁	
		山 本 毅	柳 下 秋 久			

国際ジュニア ソフトテニス大会 実行委員会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	丹 崎 健 一	斉 藤 元 三	内 田 政 和	天 野 晴 夫	
		柳 下 秋 久	神 崎 公 宏	藤 原 伸 二	藤 田 義 仁	
		谷 川 正 夫	大 前 秀 樹			

(5) 平成21年 顧問・参与・事務局職員

《 顧 問 》

坂 田 敬 一	小 川 寧 治	松 本 忠 宜	中 屋 卯三郎	倉 田 裕 司
松 田 謙 治	斎 藤 孝 弘	奥 田 忠 雄	内 田 昌 一	小 原 信 幸

《 参 与 》

重 田 衛	長 瀬 二 郎	水 野 明 人	米 山 勉	垂 井 栄 介
高 松 政 男	松 田 信 穂	林 幸 夫	中 山 昌 作	内 藤 享 佑
伊 野 二 彦	和 田 祥 司	吉 田 敏 彦	西 田 豊 明	

《事務局職員》

事務局長	田 中 正 男 平成21年 4月1日～	職 員	西 村 眞 澄	平成13年11月 1日～
			竹 田 稔	平成10年 4月 1日～
			荒 木 朋 子	平成 3年 5月 1日～
			大八木 洋 子	平成13年 4月 1日～

※ 顧問弁護士 鈴木 孝 雄 氏

※ 公認会計士 櫻 井 資 悦 氏

※ 税理士 松 尾 洋 二 氏

(6) 平成22年度 理事 23名

役 職	氏 名	選出母体	役 職	氏 名	選出母体
会 長	海 部 俊 樹	学識経験者	理 事	吉 田 博 紀	九 州
副 会 長	林 敏 弘			藤 原 伸 二	会長推薦
	表 孟 宏			宮 下 恭 子	
	西 村 信 寛			柳 下 秋 久	
専務理事	笠 井 達 夫	会長推薦		丹 崎 健 一	
理 事	本 田 茂 雄	北海道・東北		笛 岡 宣 明	
	星 野 博	関 東		神 崎 公 宏	
	和歌浦 信雄	北 信 越		津 田 誠	
	斉 藤 元 三	東 海		野 際 照 章	
	山 本 毅	近 畿		石 川 雅 利	
	神 鳥 泰 次	中 国		北 本 英 幸	
	上 田 喜 博	四 国			

(7) 平成22年度 監事 3名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
北 村 和 久	三 重	井 上 清 一	石 川	阿 部 宗 一	大 阪

(8) 平成22年度 評議員 50名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
運 上 琢 諭	北海道	新 保 俊 彦	青 森	新 沼 正 博	岩 手
松 田 孝 志	宮 城	萬 正 一	秋 田	山 田 耕 司	山 形
川 島 登	福 島	額 賀 富 雄	茨 城	田 村 哲 二	栃 木
鈴 木 正 彦	群 馬	山 下 晴 海	埼 玉	堀 越 浩	千 葉
山 崎 隆 一	東 京	笠 井 一 栄	神奈川	千 野 一 也	山 梨
阿 部 芳 和	新 潟	堀 内 昭	長 野	高 辻 則 夫	富 山
真 島 仁 志	石 川	川 畑 茂	福 井	落 合 敏 男	静 岡
横 野 久美子	愛 知	内 田 政 和	三 重	木 村 芳 雄	岐 阜
福 地 茂	滋 賀	増 木 博 一	京 都	相 賀 勝	大 阪
森 田 賢 二	兵 庫	川 西 斎	奈 良	花 田 一 弥	和歌山
安 東 健 司	鳥 取	森 脇 孝 吉	島 根	永 野 哲 弘	岡 山
木 原 晴 彦	広 島	秋 枝 正 文	山 口	馬 詰 悟	徳 島
安 藤 正 美	香 川	青 野 實 則	愛 媛	横 江 忠 志	高 知
湯 田 純 孝	福 岡	森 通 紘	佐 賀	馬 場 信 幸	長 崎
岩 下 敏 和	熊 本	白 水 厚 二	大 分	寺 園 罔 順	宮 崎
川 畑 城	鹿児島	仲 間 正 弘	沖 縄	三 好 和 人	日本学連
松 谷 茂	高体連	田 鹿 明 彦	中体連		

(9) 平成22年度 専門委員会委員

総務委員会	委員長	和歌浦 信 雄				
会員登録制度部会	委 員	柳 下 秋 久	斉 藤 元 三	神 鳥 泰 次	丹 崎 健 一	
		石 川 雅 利	津 田 誠	出 石 稔		
	部会長	和歌浦 信 雄				
	委 員	川 島 登	田 鹿 明 彦	今 井 史 郎	北 正 三	
		大 西 正 明	三 好 和 人	宮 下 恭 子		

審判委員会	委員長	柳 下 秋 久				
	委 員	小 原 信 幸	北 村 和 久	今 井 史 郎	林 田 正 信	
		出 石 稔	荒 木 稜 夫	丹 崎 健 一	田 中 敏 雄	
		蒲 原 英 敏	笛 岡 宣 明	藤 原 伸 二	荒 畑 鈴 佳	
		上 山 親 子	牧 壮 一	石 川 雅 利		

競 技 委 員 会	委員長	藤 原 伸 二				
	委 員	斉 藤 元 三	宮 下 恭 子	上 田 喜 博	笛 岡 宣 明	
		柳 下 秋 久	星 野 博	長 岡 敏 久	土 崎 朋 典	
	部会長	長 岡 敏 久				
プログラム編成部会	委 員	斉 藤 元 三	上 田 喜 博	星 野 博	宮 下 恭 子	
		佐 藤 健 司	木 谷 順 三	小笠原 浩 二	八代醍 雅 文	
		山 口 眞 護	土 崎 朋 典	池 田 光 雄	木 所 一 典	
		小 俣 三 男	大 川 京 子	高 川 恵美子	君 塚 亮 一	
		織 原 真由美				
用具施設部会	部会長	斉 藤 元 三				
	委 員	柳 下 秋 久	笛 岡 宣 明	星 野 博		

強 化 委 員 会	委員長	神 崎 公 宏				
	委 員	野 際 照 章	北 本 英 幸	斉 藤 広 宣	中 本 裕 二	
		若 梅 明 彦	上 松 明 裕	井 口 鉄 郎	石 井 源 信	
	部会長	石 井 源 信				
医 科 学 部 会	委 員	永 井 博 典	山 本 裕 二	工 藤 敏 巳	出 家 正 隆	
		藤 島 淑 子	楠 堀 誠 司	井 田 博 史	川 上 晃 司	
		守 重 昌 彦	見 附 祥 子	川 野 因		

指 導 委 員 会	委員長	野 際 照 章				
	委 員	神 崎 公 宏	小野寺 剛	北 本 英 幸	榎 並 紳 吉	
		井 田 博 史	安 達 和 紀	篠 邊 保	小 西 俊 博	
		武 田 博 子				
等級制度部会	部会長	今 井 史 郎				
	委 員	荒 木 稜 夫	安 達 和 紀	篠 邊 保	吉 田 茂	
		大 中 和 彦				

生涯スポーツ委員会	委員長	本 田 茂 雄				
	委 員	石 川 雅 利	宮 下 恭 子	佐 藤 正 矩		
		山 本 毅	佐々木 悟	北 山 敏 隆	間 中 和 男	
		野 際 照 章	間 宮 栄 二	田部井 喜 行	三 好 和 人	
		大 川 京 子				
小 学 生 部 会	部会長	石 川 雅 利				
	委 員	渡 辺 武 夫	松 口 康 彦	芝 地 康 幸	金 岡 昭 房	
		國 枝 俊 子	川 並 久美子	中 村 正 広		
シ ニ ア 部 会	部会長	宮 下 恭 子				
	委 員	山 本 毅	大 西 貞 夫	時 任 宥 幸	保 倉 謙 治	
		山 村 嘉 一	原 田 公 夫	田 中 敏 彦	横 野 久美子	
		大 川 京 子				

国 際 委 員 会	委員長	丹 崎 健 一				
	委 員	内 藤 享 佑	橋 本 茂 樹	神 鳥 泰 次	長 岡 敏 久	
		山 口 正 紀	福 崎 穰 司	蒲 原 英 敏	小 野 政 昭	
		佐 伯 善 春	玉 木 進	野 口 英 一	古 賀 俊 彦	
		松 井 愛 美	関 川 丈 彦			

広 報 委 員 会	委員長	柳 下 秋 久				
	委 員	中 山 俊 介	萩 原 廣 一	大 高 宏 元	小野寺 剛	
		石 川 雅 利	北 正 三	近 藤 貴 予	饗 庭 功	
		大 野 勝 敏				
機 関 誌 編 集 部 会	部会長	石 川 雅 利				
	委 員	田 中 美 明	近 藤 貴 予	饗 庭 功		
I T 部 会	部会長	北 正 三				
	委 員	小 澤 浩	大 野 勝 敏	土 崎 朋 典	内 原 繁	
		天 野 晴 夫				
環 境 部 会	部会長	柳 下 秋 久				
	委 員	藤 原 伸 二	神 崎 公 宏	宮 下 恭 子	津 田 誠	
		田 鹿 明 彦				

《特別委員会》

競技者資格委員会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	柳 下 秋 久	宮 下 恭 子	
		田 鹿 明 彦	津 田 誠	北 山 敏 隆		

倫 理 委 員 会	委員長	林 敏 弘				
	副委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	表 孟 宏	西 村 信 寛	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	
		宮 下 恭 子	柳 下 秋 久			

競技者育成プログラム推進委員会	委員長	笠井達夫				
	委員	武鍵守	北山敏隆	津田誠	田鹿明彦	
		石川雅利	神崎公宏	野際照章	北本英幸	
		井上創				
競技者育成部会	部会長	神崎公宏				
	部会員	斉藤広宣	中本裕二	小野寺剛	林三千夫	
		岡村勝幸	野口英一	篠邊保	中本和穂	
指導者育成部会	部会長	野際照章				
	部会員	神崎公宏	北本英幸	斉藤広宣	中本裕二	
		川並久美子	伊藤健			
マネジメント部会	部会長	井上創				
	部会員	重平静洋	天野晴夫	藤崎俊郎		

国際振興検討プロジェクト	委員長	笠井達夫				
	委員	丹崎健一	神鳥泰次	山口正紀	橋本貞夫	
		田辺理	玉木進	佐々木寿	古賀俊彦	

中学・高校部活動部員増加対策プロジェクト	委員長	津田誠				
	委員	田部井喜行	田鹿明彦	間中和男	石川雅利	
		渡辺武夫				

(10) 平成22年 顧問・参与・事務局職員

《顧問》

三田清一	中屋卯三郎	倉田裕司	松田謙治	斎藤孝弘
奥田忠雄	内田昌一	小原信幸		

《参与》

重田衛	長瀬二郎	水野明人	米山勉	垂井栄介
高松政男	松田信穂	林幸夫	中山昌作	内藤享佑
伊野二彦	和田祥司	吉田敏彦	西田豊明	

《事務局職員》

事務局長	田中正男 平成21年 4月1日～	職員	西村眞澄	平成13年11月1日～
			竹田稔	平成10年4月1日～
			荒木朋子	平成3年5月1日～
			大八木洋子	平成13年4月1日～

※ 顧問弁護士 鈴木孝雄氏

※ 公認会計士 櫻井資悦氏

※ 税理士 松尾洋二氏

5. 会員登録制度の実施に関する事項

平成11年度に制定した会員登録制度も11年を経過したが、IT化により実務の効率化と迅速化を図り、平成17年度から小・中学生も有料化、平成20年度からは会費収納システムの導入を図ることにより本制度は定着した。そして、各支部を中心とした多くの関係者のご努力とご協力により順調に会員登録が増加して、財政基盤も強固なものとなってきている。

(数値：人数)

種別	指導者	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	一般	合計
平成21年度	5,482	17,986	291,640	85,841	846	8,499	51,214	461,508
平成20年度	3,291	17,408	279,203	87,243	810	8,288	51,436	447,679
平成19年度	0	17,415	269,939	91,165	385	7,543	54,239	440,686
平成18年度	0	17,742	240,872	93,199	373	7,567	53,787	413,540
平成17年度	0	18,084	213,181	96,335	344	7,266	52,422	387,632
平成16年度	0	19,410	369,672	94,305	115	7,153	49,616	540,271

(注) 都道府県別会員数は別表4(P49)に掲載。平成20年度より指導者区分を設置。

6. 分担金に関する事項

(1) 支部分担金

一律 150,000円 × 50支部 7,500,000円

(2) 会員登録料

(単位：円)

種別	指導者	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	一般	合計
平成21年度	5,482,000	8,993,000	145,820,000	42,920,500	423,000	4,249,500	51,214,000	259,102,000
平成20年度	3,291,000	8,704,000	139,601,500	43,621,500	405,000	4,144,000	51,436,000	251,203,000

(3)維持会費

ア. 公認メーカー

22社 : 延べ44社 (前年度45社)

(単位:円)

用具・用品	金額	公 認 メ ー カ ー
ラケット 10社	1,000,000	カワサキ・ミズノ・昭和ゴム・ヨネックス・ゴーセン ヒロウン・SRIスポーツ・ダイワ精工・タケマエ・ジャパーナ
ボール 2社	5,520,000	昭和ゴム・ナガセケンコー
ネット 8社	800,000	鐘屋産業・アシックス・寺西喜商店・ミセキネット・昭和ゴム 高須賀・テイエスネット・鶴沢ネット
ストリング 5社	3,300,000	ゴーセン・東亜ストリング・ヨネックス・SRIスポーツ・ミズノ
ユニフォーム 11社	12,760,000	カワサキ・ミズノ・昭和ゴム・ヨネックス・ゴーセン アシックス・ゴールドウイン・ナイキジャパン SRIスポーツ・アディダスジャパン・ダイワ精工
シューズ 8社	3,840,000	アシックス・ヨネックス・ナイキジャパン・アディダスジャパン SRIスポーツ・ミズノ・ダイワ精工・ブリヂストン
計	27,220,000	

イ. 施設業者

6社 : 延べ7社 (前年度6社)

(単位:円)

施設・製造	金額	業 者 名
施設業者 1社	500,000	NIPPOコーポレーション
砂入り人工芝 製造業者 5社	2,500,000	住友ゴム工業・積水樹脂・大塚ターフテック 東和織物・エスディーテック
人工クレーコート 製造業者 1社	500,000	大塚ターフテック
計	3,500,000	

ウ. 一般 8団体 99名 計1,800,000円 (前年度 5団体 74名 計1,480,000円)

50,000	内田 昌一	京都	林 敏弘	埼玉	三田ソフトテニス倶楽部	東京		
30,000	表 孟宏	兵庫	西村 信寛	東京	笠井 達夫	神奈川	本田 茂雄	宮城
	星野 博	東京	和歌浦信雄	新潟	斉藤 元三	愛知	山本 毅	京都
	神鳥 泰次	広島	上田 喜博	徳島	姫野 嘉孝	大分	藤原 伸二	千葉
	宮下 恭子	大阪	柳下 秋久	東京	丹崎 健一	東京	笛岡 宣明	愛知
	神崎 公宏	三重	津田 誠	愛知	石川 雅利	千葉	北本 英幸	石川
	北村 和久	三重	井上 清一	石川	阿部 宗一	大阪	ミズノ(株)	
	ヨネックス(株)		(株)ゴーセン		(株)ダンロップスポ ーツ		大鹿印刷所	
	ワタキュー セイモア(株)		クラブニッポン(株)					

20,000	中屋卯三郎	岐阜						
10,000	倉田 裕司	大阪	斉藤 孝弘	埼玉	奥田 忠雄	岐阜	小原 信幸	岡山
	長瀬 二郎	東京	高松 政男	栃木	松田 信穂	千葉	内藤 享佑	東京
	古城 郁夫	栃木	楠 武徳	千葉	高木安一郎	静岡	早川 敏生	愛知
	今井 誠則	広島	原田 公夫	鳥取	沼本 脩	静岡	野口 英一	東京
	大西 貞夫	大阪	武鐘 守	広島	今井 史郎	東京	北山 敏隆	京都
	田中 美明	埼玉	武田 博子	東京	田村 哲二	栃木	鈴木 正彦	群馬
	堀越 浩	千葉	山崎 隆一	東京	堀内 昭	長野	落合 敏男	静岡
	横野久美子	愛知	内田 政和	三重	木村 芳雄	岐阜	木原 晴彦	広島
	森 通紘	佐賀	片野 秀樹	大分	寺園 罔順	宮崎	北 正三	埼玉
	大西 正明	山形	林田 正信	熊本	荒木 稜夫	東京	蒲原 英敏	広島
	牧 壮一	愛知	荒畑 鈴佳	岐阜	長岡 敏久	埼玉	佐藤 健司	東京
	大川 京子	千葉	池田 光雄	東京	中本 裕二	広島	若梅 明彦	千葉
	出家 正隆	広島	川上 晃司	兵庫	田部井喜行	茨城	渡辺 武夫	東京
	金岡 昭房	宮城	國枝 俊子	岐阜	中村 正広	福岡	保倉 謙治	埼玉
	田中 敏彦	山梨	時任 宥幸	東京	橋本 茂樹	東京	小野 政昭	広島
	玉木 進	東京	田辺 理	神奈川	近藤 貴予	埼玉	内原 繁	埼玉
	井上 創	兵庫	重平 静洋	岡山	天野 晴夫	三重	林 三千夫	和歌山
	伊東 健	岩手	橋本 貞夫	福島	増田 善弘	千葉	坂田 修	兵庫
	藤善 尚憲	奈良						

7. 助成金・補助金等に関する事項

(1) 助成金 合計額 61,895,110円 (前年度 38,400,160円)

(単位：円)

日本体育協会	国民体育大会役員旅費	791,110
日本オリンピック委員会	JOC杯全日本ジュニア選手権大会	613,000
スポーツ振興センター	競技会開催（全日本選手権大会）	2,253,000
	競技会開催（国際ジュニア大会）	7,235,000
	国内合宿	6,950,000
	国際チーム派遣	5,766,000
	指導者研修会	749,000
スポーツ振興くじ	競技者育成プログラムStep-3	33,894,000
	ドーピング検査	3,644,000

(2) 委託金 合計額 9,973,550円 (前年度 7,972,866円)

(単位：円)

日本オリンピック委員会	選手強化事業(ナショナルチーム強化合宿)	7,968,000
日本体育協会	大会委託金(日本スポーツマスターズ)	2,005,550

(3) 補助金 合計額 6,532,150円 (前年度 3,060,000円)

(単位：円)

日本オリンピック委員会	マーケティングプログラム交付金	3,516,000
	JOC杯全日本ジュニア選手権	200,000
ヨネックススポーツ財団	研究事業補助	750,000
日本体育協会	指導者適応コース審査料交付金	66,150
(財) ミズノ国際スポーツ交流団	第1回国際ジュニア大会	1,000,000
(財) ミズノスポーツ振興会	ソフトテニスフェスティバル2009	1,000,000

8. 寄付金・協賛金に関する事項

(1) 寄付金 合計額 400,000円 (前年度 400,000円)

(単位：円)

海部カップ実行委員会	300,000
日本ラケット工業協同組合	100,000

(2) 協賛金 合計額 10,830,000円 (前年度 10,055,000円)

(単位：円)

ミズノ(株)「日本代表チームユニフォームオフィシャルサプライヤー協賛金」	5,000,000
ヨネックス(株)「日本代表チームストリングオフィシャルサプライヤー協賛金」	1,000,000
(株) ゴーセン「日本代表チームストリングオフィシャルサプライヤー協賛金」	1,000,000
ミズノ(株)「全日本インドア大会協賛金」	250,000
兵庫県ソフトテニス連盟(全日本選手権大会開催協賛)	300,000
JTB神戸「国際派遣関係協賛金」	180,000
(株) ティ・エム・シー「ソフトテニス振興協賛金」	300,000
クラブニッポン(株)「広報促進協賛金」	2,300,000
ワタキューセイモア(株)「国際普及振興協賛金」	500,000

(3) 免税募金

国際普及

林 敏弘 500,000円

9. 傷害補償制度の給付金に関する事項

49件、1,988,000円を給付した。(前年度：49件 1,616,000円)

(単位：件)

傷害の内容	一般	大学生	高専	高校生	中学生	小学生	計
アキレス腱断裂	12						12
骨折	5			3	2	2	12
靱帯損傷	6	2		2			10
肉離れ	10						10
その他	2			3			5
計	35	2	0	8	2	2	49

大会一覧表

別表1

月	日	大会名	種別	会場	参加者数
5	16～17	第16回全日本シングルス選手権大会	男子シングルス	埼玉県狭山市	211
			女子シングルス	智光山公園テニスコート	147
6	26～28	第38回ハイスクールジャパンカップ	男子ダブルス	札幌市	120
			女子ダブルス	円山庭球場・北海道立総合体育センター	120
7	4～5	西日本シニア選手権大会	シニア男45	長崎県長崎市 長崎市運動公園かきどまり庭球場 長崎市営松山庭球場	70
			シニア女45		58
			シニア男50		106
			シニア女50		82
			シニア男55		94
			シニア女55		102
			シニア男60		104
			シニア女60		92
			シニア男65		62
			シニア女65		62
			シニア男70		46
			シニア女70		34
			シニア男75		32
			シニア女75		12
	18～19	第63回西日本選手権大会	一般男子	鹿児島県鹿児島市	348
			一般女子	東開庭球場	230
			成年男子		60
			成年女子		14
	18～19	第63回東日本選手権大会	一般男子	埼玉県さいたま市 大宮第二公園テニスコート 天沼テニス公園 埼玉県熊谷市 熊谷スポーツ文化公園 埼玉県川口市 青木町公園総合運動場 埼玉県狭山市 智光山公園テニスコート	952
			一般女子		386
			成年男子		254
			成年女子		126
			シニア男45		152
			シニア女45		108
			シニア男50		138
			シニア女50		172
			シニア男55		152
			シニア女55		192
			シニア男60		174
			シニア女60		184
			シニア男65		110
			シニア女65		128
			シニア男70		80
			シニア女70		62
			シニア男75		32
			シニア女75		18
24～26		男子第54回 女子第53回 全日本実業団選手権大会	男子団体	千葉県白子町	1,040
			女子団体	白子町サニーテニスコート他	152

8	5～12	全日本高校選手権大会	男子個人	奈良県橿原市	640
			男子団体	奈良県立橿原公苑明日香庭球場	432
			女子個人		640
			女子団体		432
	4～6	第36回全日本レディース(個人戦)	ふじ(初心者)		162
			すみれ(独身者23歳以上及び既婚者)	大阪府大阪市	116
			ばら(40歳以上)	マリンテニスパーク北村	320
			ゆり(50歳以上)	長居公園テニスコート	280
			さく(55歳以上)	シーサイドテニスガーデン舞洲	344
			あやめ(60歳以上)	鶴見緑地テニスコート	390
			はぎ(65歳以上)	大泉緑地テニスコート	244
			さつき(70歳以上)	大阪府堺市	176
			さくら(75歳以上)	金岡公園テニスコート	56
			もも(80歳以上)		20
	6～79	第26回全日本小学生選手権大会	男子個人	岐阜県岐阜市	384
			男子団体	長良川テニスプラザ	432
			女子個人	早田テニスコート	384
			女子団体		432
	7～13	全日本学生選手権大会 第63回文部科学大臣杯(大学対抗)		岩手県北上市	
			男子大学対抗	和賀川グリーンパークテニスコート	680
		第64回三笠宮賜杯(ダブルス)	女子大学対抗	常盤台テニスコート	536
			男子ダブルス	森山総合公園テニスコート	1,016
		第51回全日本学生シングルス選手権大会	女子ダブルス	みどりの郷テニスコート	710
			男子シングルス		59
	17～19	第40回全国中学校大会	女子シングルス		53
			男子個人		128
			女子個人	宮崎県宮崎市	128
			男子団体	生目の杜運動公園テニスコート	144
	28～30	第30回全日本レディース決勝大会 (都道府県対抗団体戦)	女子団体		144
			都道府県対抗	千葉県千葉市 千葉県総合スポーツセンター	528
9	5～6	第37回全日本社会人選手権大会	一般男子	岡山県岡山市	578
			一般女子	浦安総合公園テニスコート	260
			成年男子	岡山県総合グラウンドテニスコート	260
			成年女子		56
	12～13	第16回JOC杯・全日本ジュニア選手権大会	男子1部(13～17歳)ダブルス		32
			男子2部(18～20歳)ダブルス	広島市	32
			女子1部(13～17歳)ダブルス	広島市中央庭球場	32
			女子2部(18～20歳)ダブルス		32
			男子1部(13～17歳)シングルス		32
			男子2部(18～20歳)シングルス		32
			女子1部(13～17歳)シングルス		32
			女子2部(18～20歳)シングルス		32
	19～21	日本スポーツマスターズ2009	都道府県対抗	静岡県静岡市 草薙総合運動庭球場	456
	26～30	第64回国民体育大会	少年男子	新潟県上越市	329
			少年女子	上越総合運動公園テニスコート	112
			成年男子	新潟県新潟市	96
			成年女子	新潟市庭球場	112

10	9～11	第12回全日本シニア選手権大会	男子45	山形県酒田市 酒田市営国体記念テニスコート 酒田市光ヶ丘テニスコート 山形県山形市 山形県総合運動公園テニスコート 山形市総合スポーツセンターテニスコート 山形県鶴岡市 小真木原テニスコート	112
			女子45		100
			男子50		140
			女子50		108
			男子55		172
			女子55		184
			男子60		178
			女子60		200
			男子65		124
			女子65		136
			男子70		84
			女子70		72
			男子75		48
			女子75		26
			混合45		46
			混合50		78
			混合55		138
			混合60		104
			混合65		78
	16～18	第64回全日本選手権大会	男子	兵庫県三木市	350
			女子	吉川総合運動公園テニスコート	326
	22～25	第27回日本リーグ	男子	広島県広島市	80
			女子	広島県立総合体育館	80
	30～11/1	第23回日本実業団リーグ	男子団体	京都府福知山市	300
			女子団体	三段池公園テニスコート・福知山市民運動場	80
	31～11/1	第16回全日本クラブ選手権大会	男子団体	千葉県白子町	1,557
			女子団体	白子町サニーコート他	351
11	21～24	第4回ジュニアジャパンカップ	男子(U-14)	宮崎県宮崎市 生目の杜運動公園テニスコート	34
			女子(U-14)		36
			男子(U-17)		44
			女子(U-17)		42
			男子(U-20)		34
			女子(U-20)		42
2	7	第55回全日本インドア選手権大会	男子	大阪府大阪市	24
			女子	大阪市中央体育館	24
	13～14	日本リーグ入替戦	男子	愛知県名古屋市	36
			女子	露橋スポーツセンター	27
3	26～28	第21回都道府県対抗全日本中学生大会	男子団体	三重県伊勢市	432
			女子団体	三重県営サンアリーナ	432
			男子個人	三重県営総合競技場体育館	384
			女子個人	伊勢市営庭球場	384
	29～30	第35回全日本高等学校選抜大会	男子団体	愛知県名古屋市	288
			女子団体	日本ガイシスポーツプラザ	288
	29～31	第9回全国小学生大会	男子5年生の部	千葉県白子町 白子町サニーコート他	320
			女子5年生の部		350
			男子4年生以下の部		330
			女子4年生以下の部		340

公認審判員認定実績

別表2

平成22年3月31日現在

No	支部	認定者数									合計
		マスター レフェリー	マスター アンパイ ヤー	1級審判員		2級審判員				ジュニア 審判員	
						新規		更新	Jrからの 移行		
				新規	更新	(一般)	(高校)				
1	北海道	2	0	8	9	123	279	200	425	2,350	3,396
2	青森県	0	0	0	5	85	425	70	16	172	773
3	岩手県	1	0	2	6	56	77	99	2	1,298	1,541
4	宮城県	0	0	2	4	45	218	72	32	101	474
5	秋田県	0	0	4	16	62	256	208	178	1,042	1,766
6	山形県	1	0	1	12	40	270	73	150	656	1,203
7	福島県	0	0	3	3	92	508	53	164	3,234	4,057
8	茨城県	0	0	3	6	37	630	61	14	137	888
9	栃木県	5	0	5	7	83	437	70	14	114	735
10	群馬県	1	2	2	2	56	392	100	73	241	869
11	埼玉県	0	0	8	6	345	1,533	879	26	92	2,889
12	千葉県	3	0	10	5	77	906	211	5	3,079	4,296
13	東京都	2	17	7	5	185	135	231	9	87	678
14	神奈川県	0	0	3	4	80	297	70	143	6,481	7,078
15	山梨県	2	0	2	0	15	290	39	78	261	687
16	新潟県	0	3	2	0	23	23	92	20	2,153	2,316
17	長野県	26	0	4	0	58	492	263	0	142	985
18	富山県	7	0	0	1	29	347	17	0	21	422
19	石川県	0	0	3	0	20	151	69	0	1,105	1,348
20	福井県	0	0	1	2	28	84	56	17	112	300
21	静岡県	0	4	2	3	123	272	72	184	3,599	4,259
22	愛知県	6	2	2	17	205	55	222	0	49	558
23	三重県	0	0	0	0	33	62	1	43	134	273
24	岐阜県	1	0	7	3	10	313	72	46	108	560
25	滋賀県	0	0	1	1	14	641	78	3	79	817
26	京都府	0	0	2	3	30	362	81	9	136	623
27	大阪府	0	1	1	11	107	173	185	10	24	512
28	兵庫県	0	0	5	1	308	54	0	0	37	405
29	奈良県	1	0	8	1	66	270	99	1	23	469
30	和歌山県	3	0	0	4	40	30	49	0	62	188
31	鳥取県	0	0	2	6	12	50	20	0	61	151
32	島根県	0	0	1	4	35	335	70	18	42	505
33	岡山県	0	3	14	8	74	36	79	91	123	428
34	広島県	7	1	1	7	55	932	140	16	120	1,279
35	山口県	2	0	2	0	75	543	107	28	336	1,093
36	徳島県	0	0	0	0	6	180	0	0	8	194
37	香川県	0	0	0	4	80	141	33	19	114	391
38	愛媛県	3	0	1	6	39	21	81	12	254	417
39	高知県	0	0	0	6	12	89	17	11	17	152
40	福岡県	0	0	5	6	215	365	251	23	418	1,283
41	佐賀県	0	0	3	0	28	134	52	5	26	248
42	長崎県	0	0	5	2	63	291	95	14	21	491
43	熊本県	0	0	6	9	48	366	80	236	496	1,241
44	大分県	0	0	1	1	13	27	1	0	6	49
45	宮崎県	0	0	4	5	18	32	0	8	168	235
46	鹿児島県	2	2	6	1	127	173	269	7	82	669
47	沖縄県	1	0	1	0	23	49	24	22	30	150
48	日本学連	0	0	0	0	648	0	444	0	1	1,093
合計		76	35	150	202	4,046	13,746	5,555	2,172	29,452	55,434
前年度		64	38	35	190	4,699	14,996	6,384	3,582	29,094	59,082

技術等級認定実績

別表3

平成22年3月31日現在

支部名		1級	2級	3級	4級	Sp	Ex	S-sp	S-ex	名誉指導員	Ma	変更	再発行	合計
1	北海道	31	32	25	0	4	2	3	1	0	0	0	0	98
2	青森県	0	17	103	36	6	0	0	0	0	0	0	0	162
3	岩手県	0	10	27	12	4	0	0	0	1	0	0	0	54
4	宮城県	16	20	38	0	2	1	0	4	0	0	0	0	81
5	秋田県	0	10	74	7	1	0	2	0	0	0	0	0	94
6	山形県	9	10	26	11	2	0	0	1	0	0	0	0	59
7	福島県	2	13	74	0	5	2	0	0	0	0	0	0	96
8	茨城県	17	30	50	24	13	0	0	0	0	0	0	0	134
9	栃木県	2	119	46	54	15	0	0	0	0	0	0	0	236
10	群馬県	5	49	29	21	12	0	0	0	0	0	0	0	116
11	埼玉県	34	111	130	115	16	5	1	5	0	0	0	0	417
12	千葉県	3	9	7	26	4	2	0	1	0	0	0	0	52
13	東京都	54	60	36	27	6	1	1	0	0	0	0	0	185
14	神奈川県	0	48	47	0	7	0	0	0	0	0	0	0	102
15	山梨県	11	52	40	76	8	0	0	0	0	0	0	0	187
16	新潟県	1	6	16	0	4	3	0	0	0	0	0	0	30
17	長野県	11	22	75	1,997	6	2	0	0	0	0	0	0	2,113
18	富山県	2	2	5	19	4	5	0	0	0	0	0	0	37
19	石川県	10	13	25	18	0	2	1	2	0	0	0	0	71
20	福井県	6	7	23	1	1	0	0	0	0	0	0	0	38
21	静岡県	3	18	38	2	8	0	0	0	0	0	0	0	69
22	愛知県	7	56	34	150	5	2	3	2	0	0	0	0	259
23	三重県	12	4	37	27	8	0	0	0	0	0	0	0	88
24	岐阜県	8	17	21	16	4	3	0	0	0	0	0	0	69
25	滋賀県	2	11	49	0	4	2	0	0	0	0	0	0	68
26	京都府	5	10	39	0	1	2	0	0	0	0	0	0	57
27	大阪府	13	64	54	12	2	0	0	4	0	0	0	0	149
28	兵庫県	18	95	24	77	13	0	3	1	0	0	0	0	231
29	奈良県	0	2	23	0	10	7	0	0	0	0	0	0	42
30	和歌山県	2	4	19	69	2	0	0	0	0	0	0	0	96
31	鳥取県	0	10	8	16	4	0	0	0	0	0	0	0	38
32	島根県	17	31	29	50	7	0	1	0	0	0	0	0	135
33	岡山県	9	33	19	0	6	4	0	0	0	0	0	0	71
34	広島県	9	32	54	0	2	5	3	0	0	0	0	0	105
35	山口県	12	37	50	0	7	1	0	0	0	0	0	0	107
36	徳島県	10	22	18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	51
37	香川県	4	6	18	8	6	2	0	0	0	0	0	0	44
38	愛媛県	0	16	11	24	10	2	0	0	0	0	0	0	63
39	高知県	2	5	7	14	3	0	0	0	0	0	0	0	31
40	福岡県	1	15	30	0	3	6	0	1	0	0	0	0	56
41	佐賀県	0	7	16	18	0	0	0	0	0	0	0	0	41
42	長崎県	13	9	10	0	2	0	0	0	0	0	0	0	34
43	熊本県	15	95	343	367	0	0	0	0	0	0	0	0	820
44	大分県	5	13	15	3	6	0	0	0	0	0	0	0	42
45	宮崎県	2	74	30	0	6	0	0	0	0	0	0	0	112
46	鹿児島県	14	25	53	0	3	0	0	0	0	0	0	0	95
47	沖縄県	0	1	22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	26
48	日本学連	92	11	0	0	62	19	0	0	0	0	0	0	184
合 計		489	1,363	1,967	3,300	305	80	18	22	1	0	0	0	7,545
前年度		509	1,429	2,704	3,872	518	84	16	18	4	2	0	0	9,156

会員登録実績(団体数・会員数)

別表4

平成22年3月31日現在

No	支部名	指導者	一般		小学生		中学生		高校生		高専		学連		合計	
		会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数
1	北海道	176	164	2,544	29	644	280	8,445	163	3,471	3	69	0	4	639	15,353
2	青森県	106	49	653	13	228	105	4,182	45	973	1	10	1	4	214	6,156
3	岩手県	246	57	1,256	34	581	144	4,970	76	2,203	1	22	0	5	312	9,283
4	宮城県	84	72	825	21	389	172	2,913	85	2,383	2	23	0	31	352	6,648
5	秋田県	178	39	653	12	360	81	3,021	49	1,328	1	17	0	0	182	5,557
6	山形県	65	33	548	19	423	74	3,295	47	1,393	1	2	0	1	174	5,727
7	福島県	234	71	838	27	601	174	7,590	79	1,929	1	0	0	0	352	11,192
8	茨城県	225	68	913	15	423	195	9,793	83	2,035	1	5	0	11	362	13,405
9	栃木県	29	43	810	15	444	130	5,765	50	1,241	0	3	1	31	239	8,323
10	群馬県	55	48	1,046	18	635	164	8,178	52	1,341	1	5	1	15	284	11,275
11	埼玉県	118	237	4,337	31	1,084	363	20,552	131	4,292	0	0	0	126	762	30,509
12	千葉県	371	119	2,174	20	535	339	16,762	116	3,100	1	7	0	14	595	22,963
13	東京都	153	137	2,997	24	518	395	12,623	194	4,367	1	7	0	66	751	20,731
14	神奈川県	217	121	1,359	12	388	348	18,315	135	2,813	0	0	0	15	616	23,107
15	山梨県	42	50	620	12	316	64	2,202	33	935	0	0	0	24	159	4,139
16	新潟県	133	65	1,021	20	458	149	5,029	64	1,395	1	10	0	0	299	8,046
17	長野県	96	26	1,221	16	486	125	4,642	73	1,636	2	24	0	8	242	8,113
18	富山県	42	23	401	16	428	60	2,386	30	885	0	0	0	1	129	4,143
19	石川県	16	55	747	18	451	72	3,361	42	1,123	2	17	1	1	190	5,716
20	福井県	30	36	562	6	187	45	1,533	18	585	1	14	0	12	106	2,923
21	静岡県	131	127	1,612	20	702	316	14,666	88	1,666	1	24	1	6	553	18,807
22	愛知県	105	149	3,046	18	708	357	19,889	142	5,439	0	3	0	23	666	29,213
23	三重県	33	52	729	15	324	155	6,955	49	1,358	1	10	0	17	272	9,426
24	岐阜県	16	62	961	27	670	261	7,246	49	1,761	0	8	1	38	400	10,700
25	滋賀県	15	27	535	11	454	70	1,340	40	1,581	0	0	1	2	149	3,927
26	京都府	42	81	847	17	395	137	4,900	56	1,516	0	0	0	13	291	7,713
27	大阪府	189	101	1,941	19	346	266	6,311	202	3,294	0	0	0	0	588	12,081
28	兵庫県	104	89	1,625	14	194	306	16,287	153	4,967	2	43	0	2	564	23,222
29	奈良県	32	33	904	8	159	68	2,875	26	955	0	0	0	17	135	4,942
30	和歌山県	35	56	760	12	272	105	3,734	34	967	1	20	0	0	208	5,788
31	鳥取県	19	27	415	11	221	45	1,602	25	553	1	32	0	0	109	2,842
32	島根県	49	50	466	9	212	51	1,924	41	943	1	22	0	21	152	3,637
33	岡山県	148	70	735	13	218	129	4,614	64	2,030	1	29	0	0	277	7,774
34	広島県	131	115	1,478	18	335	135	4,458	102	3,020	2	55	1	19	373	9,496
35	山口県	140	70	1,128	9	370	112	4,428	60	1,776	4	54	0	4	255	7,900
36	徳島県	61	21	387	9	116	100	2,418	28	601	1	37	0	0	159	3,620
37	香川県	45	30	402	8	184	53	2,540	29	716	2	10	0	4	122	3,901
38	愛媛県	91	34	582	12	302	137	4,504	64	1,393	1	22	0	1	248	6,895
39	高知県	46	26	369	10	127	43	1,282	22	516	0	6	0	22	101	2,368
40	福岡県	296	79	1,458	17	329	178	6,457	142	2,619	3	72	0	39	419	11,270
41	佐賀県	168	21	417	12	207	76	3,283	38	862	0	0	0	0	147	4,937
42	長崎県	170	46	973	14	271	166	6,020	113	2,377	2	29	0	63	341	9,903
43	熊本県	293	65	954	18	282	154	5,273	63	1,589	2	48	0	6	302	8,445
44	大分県	118	49	655	12	141	105	2,866	28	757	0	3	0	0	194	4,540
45	宮崎県	162	56	789	20	423	156	3,651	45	1,093	1	26	1	7	279	6,151
46	鹿児島県	155	115	1,232	27	325	211	5,014	94	1,535	2	36	0	11	449	8,308
47	沖縄県	71	20	287	7	120	55	1,546	34	529	1	11	0	0	117	2,564
48	日本学連	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	11	502	7,815	502	7,828
49	日本連盟	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計		5,482	3,185	51,214	765	17,986	7,426	291,640	3,396	85,841	49	846	511	8,499	15,332	461,508
前年度		3,291	3,130	51,436	754	17,408	7,248	279,203	3,376	87,243	38	810	516	8,288	15,062	447,679

平成21年度

決 算 報 告 書

(平成21年4月 1日～平成22年3月31日)

1. 財務諸表

貸借対照表総括表

平成22年3月31日現在

単位:円 △印:減

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際 特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引 消去額	合計
I 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	38,157,260		39,412,895					77,570,155
未収入金	76,386,789	61,194,000					△ 61,194,000	76,386,789
貯蔵品	2,221,720							2,221,720
繰延税金資産	545,265							545,265
流動資産合計	117,311,034	61,194,000	39,412,895	0	0	0	△ 61,194,000	156,723,929
2. 固定資産								
(1)基本財産	150,000,000	0	0	0	0	0	0	150,000,000
定期預金	40,717,200							40,717,200
有価証券	109,282,800							109,282,800
基本財産合計	150,000,000	0	0	0	0	0	0	150,000,000
(2)特定資産	0	0	0	0	16,995,956	0	0	16,995,956
退職給付引当資産					16,995,956			16,995,956
特定資産合計	0	0	0	0	16,995,956	0	0	16,995,956
(3)その他固定資産								
有価証券			0					0
器具備品		288,750						288,750
その他固定資産	0	288,750	0	0	0	0	0	288,750
固定資産合計	150,000,000	288,750	0	0	16,995,956	0	0	167,284,706
資産合計	267,311,034	61,482,750	39,412,895	0	16,995,956	0	△ 61,194,000	324,008,635
II 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	20,335,622	61,194,000	6,000	0	0	0	△ 61,194,000	20,341,622
未払法人税等	4,252,422	61,194,000					△ 61,194,000	4,252,422
未払法人税等	7,906,900							7,906,900
預り金	7,703,300		6,000					7,709,300
前受金	473,000							473,000
流動負債合計	20,335,622	61,194,000	6,000	0	0	0	△ 61,194,000	20,341,622
2. 固定負債								
退職給付引当金	18,645,600	0	0	0	0	0	0	18,645,600
固定負債合計	18,645,600	0	0	0	0	0	0	18,645,600
負債合計	38,981,222	61,194,000	6,000	0	0	0	△ 61,194,000	38,987,222
III 正味財産の部								
1. 指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産								0
(うち特定資産への充当額)								0
2. 一般正味財産	228,329,812	288,750	39,406,895	0	16,995,956	0		285,021,413
(うち基本財産への充当額)	(150,000,000)							(150,000,000)
(うち特定資産への充当額)					(16,995,956)			(16,995,956)
正味財産合計	228,329,812	288,750	39,406,895	0	16,995,956	0	0	285,021,413
負債及び正味財産合計	267,311,034	61,482,750	39,412,895	0	16,995,956	0	△ 61,194,000	324,008,635

貸借対照表

平成22年3月31日現在

一般会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,157,260	28,627,263	9,529,997
未収金	76,386,789	45,076,460	31,310,329
貯蔵品	2,221,720	1,744,442	477,278
繰延税金資産	545,265	0	545,265
流動資産合計	117,311,034	75,448,165	41,862,869
2. 固定資産			
基本財産	150,000,000	150,000,000	0
定期預金	40,717,200	40,717,200	0
有価証券	109,282,800	109,282,800	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
固定資産合計	150,000,000	150,000,000	0
資産合計	267,311,034	225,448,165	41,862,869
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,335,622	17,024,820	3,310,802
未払法人税等	4,252,422	5,476,120	△ 1,223,698
預り金	7,906,900	8,353,500	△ 446,600
預り金	7,703,300	545,200	7,158,100
前受金	473,000	2,650,000	△ 2,177,000
流動負債合計	20,335,622	17,024,820	3,310,802
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,645,600	18,559,200	86,400
固定負債合計	18,645,600	18,559,200	86,400
負債合計	38,981,222	35,584,020	3,397,202
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産 (うち基本資産への充当額) (うち特定資産への充当額)	228,329,812 (150,000,000)	189,864,145 (150,000,000)	38,465,667
正味財産合計	228,329,812	189,864,145	38,465,667
負債及び正味財産合計	267,311,034	225,448,165	41,862,869

貸借対照表

平成22年3月31日現在

助成事業特別会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	0	0
未収金	61,194,000	36,419,390	24,774,610
流動資産合計	61,194,000	36,419,390	24,774,610
2. 固定資産			
器具備品	288,750	0	288,750
固定資産合計	288,750	0	288,750
資産合計	61,482,750	36,419,390	25,063,360
II 負債の部			
1. 流動負債	61,194,000	36,419,390	24,774,610
未払金	61,194,000	36,419,390	24,774,610
預り金			
一般会計からの仮受金			
流動負債合計	61,194,000	36,419,390	24,774,610
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	61,194,000	36,419,390	24,774,610
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	288,750	0	288,750
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	288,750	0	288,750
負債及び正味財産合計	61,482,750	36,419,390	25,063,360

貸借対照表

平成22年3月31日現在

国際特別会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	39,412,895	42,588,546	△ 3,175,651
現金預金	39,412,895	42,588,546	△ 3,175,651
流動資産合計	39,412,895	42,588,546	△ 3,175,651
2. 固定資産			
有価証券	0	20,108,556	△ 20,108,556
固定資産合計	0	20,108,556	△ 20,108,556
資産合計	39,412,895	62,697,102	△ 23,284,207
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	6,000	0	6,000
流動負債合計	6,000	0	6,000
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計			
負債合計	6,000	0	6,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	39,406,895	62,697,102	△ 23,290,207
(うち基本財産への充当額) (うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	39,406,895	62,697,102	△ 23,290,207
負債及び正味財産合計	39,412,895	62,697,102	△ 23,284,207

貸借対照表

平成22年3月31日現在

傷害補償制度特別会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	0	0	0
現金預金	0	0	0
流動資産合計	0	0	0
2. 固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	0	0	0
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額) (うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	0	0	0

貸借対照表

平成22年3月31日現在

職員退職積立金会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	0	0	0
現金預金			
流動資産合計	0	0	0
2. 固定資産	16,995,956	15,492,101	1,503,855
特定資産			
退職給付引当資産	16,995,956	15,492,101	1,503,855
固定資産合計	16,995,956	15,492,101	1,503,855
資産合計	16,995,956	15,492,101	1,503,855
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	16,995,956	15,492,101	1,503,855
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	(16,995,956)	(15,492,101)	
正味財産合計	16,995,956	15,492,101	1,503,855
負債及び正味財産合計	16,995,956	15,492,101	1,503,855

貸借対照表

平成22年3月31日現在

募金会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	0	0	0
流動資産合計	0	0	0
2. 固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	0	0	0
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産 (うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	0	0	0

正味財産増減計算書総括表

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

単位:円 △印:減

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際 特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引 消去額	合計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用収入	1,407,355							1,407,355
会費収入	299,122,000							299,122,000
事業収入	138,493,731	3,440,000						141,933,731
補助金等収入	1,200,000	77,200,810						78,400,810
協賛金寄付金収入	3,250,000	7,480,000	500,000			500,000		11,730,000
雑収入	1,350,536	282,564	640,226	61	3,855			2,277,242
他会計からの繰入金収入	485,000	89,844,913	0	2,022,589	1,500,000		△ 93,852,502	0
経常収益計	445,308,622	178,248,287	1,140,226	2,022,650	1,503,855	500,000	△ 93,852,502	534,871,138
(2) 経常費用								
事業費	179,436,464		24,430,433	1,988,000		15,000		205,869,897
管理費	125,837,503		0	34,650				125,872,153
加盟費	839,851							839,851
競技力向上費		150,941,579						150,941,579
指導者育成事業費		5,271,855						5,271,855
大会開催等関係費		21,746,103						21,746,103
他会計への繰入額	93,367,502					485,000	△ 93,852,502	0
経常費用計	399,481,320	177,959,537	24,430,433	2,022,650	0	500,000	△ 93,852,502	510,541,438
当期経常増減額	45,827,302	288,750	△ 23,290,207	0	1,503,855	0	0	24,329,700
2. 経常外増減の部								0
(1) 経常外収益								0
経常外収益計	0	0	0		0			0
(2) 経常外費用								0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	45,827,302	288,750	△ 23,290,207	0	1,503,855	0		24,329,700
法人税、住民税及び事業税	7,906,900							7,906,900
法人税等調整額	△ 545,265							△ 545,265
当期一般正味財産増減額	38,465,667	288,750	△ 23,290,207	0	1,503,855	0		16,968,065
一般正味財産期首残高	189,864,145	0	62,697,102	0	15,492,101	0		268,053,348
一般正味財産期末残高	228,329,812	0	39,406,895	0	16,995,956	0		284,732,663
II 指定正味財産増減の部								0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	228,329,812	288,750	39,406,895	0	16,995,956	0		285,021,413

正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

一般会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用収入	1,407,355	1,197,391	209,964
基本財産運用収入	1,407,355	1,197,391	209,964
会費収入	299,122,000	291,883,000	7,239,000
支部分担金	7,500,000	7,500,000	0
会員登録料	259,102,000	251,203,000	7,899,000
維持会費	32,520,000	33,180,000	△ 660,000
事業収入	138,493,731	187,859,150	△ 49,365,419
大会参加料	22,609,000	23,771,000	△ 1,162,000
出版物収入	18,402,720	18,047,520	355,200
用具検定費	23,060,205	27,137,250	△ 4,077,045
公認審判収入	58,587,624	93,677,000	△ 35,089,376
技術等級認定料	6,317,242	15,521,600	△ 9,204,358
機関誌関係費	9,516,940	9,704,780	△ 187,840
補助金等収入	1,200,000	300,000	900,000
補助金収入	1,200,000	300,000	900,000
協賛金寄付金収入	3,250,000	8,850,000	△ 5,600,000
協賛金	2,850,000	8,450,000	△ 5,600,000
寄付金	400,000	400,000	0
雑収入	1,350,536	2,566,989	△ 1,216,453
受取利息収入	58,169	238,801	△ 180,632
広告料	830,000	940,000	△ 110,000
雑収入	462,367	1,388,188	△ 925,821
他会計からの繰入金収入	485,000	0	485,000
1.助成会計			
2.募金会計	485,000	0	485,000
経常収益計	445,308,622	492,656,530	△ 47,347,908
(2)経常費用			
事業費支出	179,436,464	215,621,388	△ 36,184,924
指導要領等作成費	0	236,250	△ 236,250
審判検定会・研修会	878,065	1,253,190	△ 375,125
地域グループ育成費	60,277,600	57,330,750	2,946,850
ソフトテニス週間イベント開催費	11,000,000	0	11,000,000
大会開催地関係費	41,362,440	48,163,640	△ 6,801,200
地域大会補助費	4,300,000	4,300,000	0
大会役員関係費	3,342,110	4,252,808	△ 910,698
その他大会関係費	788,025	880,529	△ 92,504
公認審判関係費	18,035,018	47,870,197	△ 29,835,179
技術等級関係費	1,683,972	14,335,554	△ 12,651,582
用具施設証作成費	1,178,692	1,187,107	△ 8,415
広報活動費	30,909,755	27,868,864	3,040,891
表彰費	5,680,787	7,942,499	△ 2,261,712
管理費支出	125,837,503	146,683,855	△ 20,846,352
人件費	39,887,770	42,890,698	△ 3,002,928
会議費	12,546,607	13,169,174	△ 622,567
会員登録関係費	32,483,531	30,240,794	2,242,737

科目	当年度	前年度	増減
IT関係費	16,274,884	9,600,963	6,673,921
一般管理費	17,260,361	43,301,476	△ 26,041,115
運営費補助	7,384,350	7,480,750	△ 96,400
加盟費支出	839,851	856,932	△ 17,081
加盟費	839,851	856,932	△ 17,081
他会計への繰出金	93,367,502	155,564,980	△ 62,197,478
助成事業特別会計	89,844,913	111,223,734	△ 21,378,821
国際特別会計	0	42,586,000	△ 42,586,000
傷害補償制度特別会計	2,022,589	278,246	1,744,343
職員退職員積立金会計	1,500,000	1,477,000	23,000
経常費用計	399,481,320	518,727,155	△ 119,245,835
当期経常増減額	45,827,302	△ 26,070,625	71,897,927
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	17,061,100	△ 17,061,100
退職給付費用	0	17,061,100	△ 17,061,100
当期経常外増減額	0	△ 17,061,100	17,061,100
税引前当期一般正味財産増減額	45,827,302	△ 43,131,725	88,959,027
法人税、住民税及び事業税	7,906,900	8,353,500	△ 446,600
法人税等調整額	△ 545,265	0	△ 545,265
当期一般正味財産増減額	38,465,667	△ 51,485,225	89,950,892
一般正味財産期首残高	189,864,145	241,349,370	△ 51,485,225
一般正味財産期末残高	228,329,812	189,864,145	38,465,667
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	228,329,812	189,864,145	38,465,667

正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

助成事業特別会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
(1)事業収入	3,440,000	3,200,000	240,000
1.大会参加料	3,440,000	3,200,000	240,000
(2)補助金等収入	77,200,810	51,570,826	25,629,984
1.補助金収入	77,200,810	51,570,826	25,629,984
(3)協賛金寄付金収入	7,480,000	1,500,000	5,980,000
1.協賛金	7,480,000	1,500,000	5,980,000
(4)雑収入	282,564	271,393	11,171
1.受取利息収入	282,564	271,393	11,171
2.広告料	0	0	0
(5)他会計からの繰入金収入	89,844,913	111,223,734	△ 21,378,821
1.一般会計	89,844,913	111,223,734	△ 21,378,821
経常収益計	178,248,287	167,765,953	10,482,334
(2)経常費用			
競技力向上費	150,941,579	148,240,218	2,701,361
指導者育成事業費	5,271,855	10,389,207	△ 5,117,352
大会開催等関係費	21,746,103	9,136,528	12,609,575
経常費用計	177,959,537	167,765,953	10,193,584
当期経常増減額	288,750	0	288,750
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
雑収入			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	288,750	0	288,750
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	288,750	0	288,750

正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

国際特別会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
(1)協賛金寄付金収入	500,000	105,000	395,000
1.協賛金	500,000	105,000	395,000
(2)雑収入	640,226	276,969	363,257
1.受取利息収入	640,226	276,969	363,257
(3)他会計からの繰入金収入	0	42,586,000	△ 42,586,000
1.一般会計	0	42,586,000	△ 42,586,000
経常収益計	1,140,226	42,967,969	△ 41,827,743
(2)経常費用			
(1)事業費支出	24,430,433	18,714,914	5,715,519
1.会議費	148,680	398,590	△ 249,910
2.視察費	106,460	250,270	△ 143,810
3.親善大会費	750,000	1,300,000	△ 550,000
4.普及指導費	11,631,559	8,615,451	3,016,108
5.普及指導教材費	758,100	183,735	574,365
6.用具費	1,355,848	2,477,706	△ 1,121,858
7.大会振興補助費	3,511,335	1,588,600	1,922,735
8.活動促進費	532,817	2,140,265	△ 1,607,448
9.国際大会派遣費	5,635,634	1,760,297	3,875,337
(2)管理費支出	0	0	0
1.一般管理費	0	0	0
経常費用計	24,430,433	18,714,914	5,715,519
当期経常増減額	△ 23,290,207	24,253,055	△ 47,543,262
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
雑収入			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 23,290,207	24,253,055	△ 47,543,262
一般正味財産期首残高	62,697,102	38,444,047	24,253,055
一般正味財産期末残高	39,406,895	62,697,102	△ 23,290,207
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	39,406,895	62,697,102	△ 23,290,207

正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

傷害補償制度特別会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(1) 雑収入	61	1,991	△ 1,930
1. 受取利息収入	61	1,991	△ 1,930
(2) 他会計からの繰入金収入	2,022,589	278,246	1,744,343
1. 一般会計	2,022,589	278,246	1,744,343
経常収益計	2,022,650	280,237	1,742,413
(2) 経常費用			
(1) 事業費支出	1,988,000	1,616,000	372,000
1. 傷害補償金	1,988,000	1,616,000	372,000
(2) 管理費支出	34,650	27,825	6,825
1. 一般管理費	34,650	27,825	6,825
経常費用計	2,022,650	1,643,825	378,825
当期経常増減額	0	△ 1,363,588	1,363,588
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収入			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,363,588	1,363,588
一般正味財産期首残高	0	1,363,588	△ 1,363,588
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

職員退職積立金会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
(1)雑収入	3,855	22,783	△ 18,928
1.受取利息収入	3,855	22,783	△ 18,928
(2)他会計からの繰入金収入	1,500,000	1,477,000	23,000
1.一般会計	1,500,000	1,477,000	23,000
経常収益計	1,503,855	1,499,783	4,072
(2)経常費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常増減額	1,503,855	1,499,783	4,072
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
雑収入			
経常外収益計			
(2)経常外費用	0	0	0
退職金給付費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	1,503,855	1,499,783	4,072
一般正味財産期首残高	15,492,101	13,992,318	1,499,783
一般正味財産期末残高	16,995,956	15,492,101	1,503,855
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	16,995,956	15,492,101	1,503,855

正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

募金会計

単位:円 △印:減

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益	500,000	0	500,000
免税募金	500,000	0	500,000
経常収益計	500,000	0	500,000
(2)経常費用	500,000	0	500,000
免税手数料	15,000	0	15,000
繰入金支出	485,000	0	485,000
経常費用計	500,000	0	0
当期経常増減額	0		
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
雑収入			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用計			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高			
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

財産目録
(平成22年3月31日現在)

単位:円

科 目	摘 要	金 額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	現金	408,820
	郵便振替	638,080
	普通預金 三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店	36,115,043
	横浜銀行渋谷支店	48,323
	三菱UFJ信託銀行新宿支店	78,730
	京都中央信用金庫	93,546
	青梅信用金庫	92,134
	枚方信用金庫	95,479
	定期預金 横浜銀行渋谷支店	40,000,000
未収金	一般会計	76,386,789
貯蔵品	用具検定	511,726
	出版物	1,622,158
	公認マーク、ネット証布	87,836
	ハンドブック	545,265
	採点票、オーダー票	156,723,929
	繰延税金資産	545,265
流動資産合計		156,723,929
2. 固定資産		
(1)基本財産		
定期預金	三菱UFJ信託銀行新宿支店	10,000,000
定期預金	京都中央信用金庫	10,000,000
定期預金	青梅信用金庫	10,000,000
定期預金	枚方信用金庫	10,000,000
定期預金	横浜銀行渋谷支店	717,200
国 債	野村證券株式会社	70,282,800
都 債	大和証券株式会社	39,000,000
基本財産合計		150,000,000
(2)特定資産		
退職給付引当資産		16,995,956
特定資産合計		16,995,956
(3)その他固定資産		
器具備品		288,750
その他固定資産合計		288,750
固定資産合計		167,284,706
資産合計		324,008,635
II 負債の部		
1. 流動負債		
	未払金 (賞与・消費税等)	4,252,422
	未払法人税等	7,906,900
	預り金	7,709,300
	前受金	473,000
流動負債合計		20,341,622
2. 固定負債		
退職給付引当金		18,645,600
固定負債合計		18,645,600
負債合計		38,987,222
III 正味財産		285,021,413
負債および正味財産合計		324,008,635

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。
但し、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用していない。
- ② その他の有価証券……期末日の市場価額等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 貯蔵品……個別法による原価法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ① 退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、退職給与の当期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

(5) 税効果会計の適用について

税引前の当期一般正味財産増減額と法人税、住民税及び事業税の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産・特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,717,200	-	-	40,717,200
有価証券	109,282,800	-	-	109,282,800
小計	150,000,000	-	-	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	15,492,101	1,503,855	-	16,995,956
小計	15,492,101	1,503,855	-	16,995,956
合計	165,492,101	1,503,855	-	166,995,956

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
定期預金	40,717,200		(40,717,200)	
有価証券	109,282,800		(109,282,800)	
小計	150,000,000		(150,000,000)	
特定資産				
退職給付引当資産	16,995,956			(16,995,956)
小計	16,995,956			(16,995,956)
合計	166,995,956		(150,000,000)	(16,995,956)

4. 担保に供している資産

該当事項なし

5. 保証債務等の偶発債務

該当事項なし

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第235回利付国債(10年)	40,174,800	40,852,600	677,800
第240回利付国債(10年)	30,108,000	30,735,630	627,630
東京都再生債	39,000,000	39,425,100	425,100
合 計	109,282,800	111,013,330	1,730,530

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国体旅費委託金	(財)日本体育協会	0	791,110	791,110	0	－
日本スポーツマスターズ'09委託金	同上	0	2,005,550	2,005,550	0	－
指導者適応コース審査料交付金	同上	0	66,150	66,150	0	－
スポーツ振興基金助成金	独法日本スポーツ振興センター	0	22,953,000	22,953,000	0	－
スポーツ振興くじ助成金	同上	0	37,538,000	37,538,000	0	－
21年度選手強化委託金	(財)日本オリンピック委員会	0	7,968,000	7,968,000	0	－
21年度JOC全日本ジュニア選手権大会	同上	0	613,000	613,000	0	－
21年度JOCジュニア強化委託金	同上	0	200,000	200,000	0	－
マーケティングプログラム交付金	同上	0	3,516,000	3,516,000	0	－
全日本若手キャンプ助成金	(財)ヨネックススポーツ振興財団	0	750,000	750,000	0	－
ソフトテニスフェスティバル	(財)ミズノスポーツ振興会	0	1,000,000	1,000,000	0	－
第1回国際ジュニアソフトテニス大会	(財)ミズノ国際スポーツ交流団	0	1,000,000	1,000,000	0	－
合 計		0	78,400,810	78,400,810	0	－

8. 重要な後発事象

該当事項なし

9. その他

(1)退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

退職給付債務 18,645,600 円

退職給付引当金 18,645,600 円

③退職給付費用に関する事項

勤務費用 86,400 円

退職給付費用 86,400 円

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

(2)固定資産の取得

平成22年3月に什器備品288,750円を取得したが、3月末現在、事業の用に供していない。

2. 収支計算書

収支計算書総括表 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

単位: 円 △印: 減

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
(1)基本財産運用収入	1,407,355	0	0	0	0	0	0	1,407,355
1.基本財産運用収入	1,407,355							1,407,355
(2)会費収入	299,122,000	0	0	0	0	0	0	299,122,000
1.支部分担金	7,500,000							7,500,000
2.会員登録料	259,102,000							259,102,000
3.維持会費	32,520,000							32,520,000
(3)事業収入	138,493,731	3,440,000	0	0	0	0	0	141,933,731
1.大会参加料	22,609,000	3,440,000						26,049,000
2.出版物収入	18,402,720							18,402,720
3.用具検定費	23,060,205							23,060,205
4.公認審判収入	58,587,624							58,587,624
5.技術等級認定料	6,317,242							6,317,242
6.機関誌関係費	9,516,940							9,516,940
(4)補助金等収入	1,200,000	77,200,810	0	0	0	0	0	78,400,810
1.補助金収入	1,200,000	77,200,810						78,400,810
(5)協賛金寄付金収入	3,250,000	7,480,000	500,000	0	0	500,000	0	11,730,000
1.協賛金	2,850,000	7,480,000	500,000					10,830,000
2.寄付金	400,000							400,000
3.免税募金						500,000		500,000
(6)雑収入	1,350,536	282,564	640,226	61	3,855	0	0	2,277,242
1.受取利息収入	58,169	282,564	640,226	61	3,855			984,875
2.広告料	830,000							830,000
3.雑収入	462,367							462,367
(7)他会計からの繰入金収入	485,000	89,844,913	0	2,022,589	0	0	△ 92,352,502	0
1.一般会計		89,844,913	0	2,022,589			△ 91,867,502	0
2.募金会計	485,000						△ 485,000	0
事業活動収入計	445,308,622	178,248,287	1,140,226	2,022,650	3,855	500,000	△ 92,352,502	534,871,138
2. 事業活動支出								
(1)事業費支出	179,436,464	177,959,537	24,430,433	1,988,000	0	15,000	0	383,829,434
1.指導要領等作成費	0							0
2.審判検定会・研修会	878,065							878,065
3.地域グループ育成費	60,277,600							60,277,600
4.ソフトテニス週間イベント開催費	11,000,000							11,000,000
4.大会開催地関係費	41,362,440							41,362,440
5.地域大会補助費	4,300,000							4,300,000
6.大会役員関係費	3,342,110							3,342,110
7.その他大会関係費	788,025							788,025
8.公認審判関係費	18,035,018							18,035,018
9.技術等級関係費	1,683,972							1,683,972
10.用具施設証作成費	1,178,692							1,178,692
11.広報活動費	30,909,755							30,909,755
12.表彰費	5,680,787							5,680,787
13.競技力向上費		150,941,579						150,941,579
14.指導者育成事業費		5,271,855						5,271,855
15.大会開催等関係費		21,746,103						21,746,103
16.会議費			148,680					148,680

科目	一般会計	助成事業 特別会計	国際特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引消去	合計
17.視察費			106,460					106,460
18.親善大会費			750,000					750,000
19.普及指導費			11,631,559					11,631,559
20.普及指導教材費			758,100					758,100
21.用具費			1,355,848					1,355,848
22.大会振興補助費			3,511,335					3,511,335
23.活動促進費			532,817					532,817
24.国際大会派遣費			5,635,634					5,635,634
25.傷害補償金				1,988,000				1,988,000
26.免税手数料						15,000		15,000
(2)管理費支出	125,837,503	0	0	34,650	0	0	0	125,872,153
1.人件費	39,887,770							39,887,770
2.会議費	12,546,607							12,546,607
3.会員登録関係費	32,483,531							32,483,531
4.IT関係費	16,274,884							16,274,884
5.一般管理費	17,260,361							17,260,361
6.運営費補助	7,384,350		0	34,650				7,419,000
(3)加盟費支出	839,851	0	0	0	0	0	0	839,851
1.加盟費	839,851							839,851
(4)法人税等支出	7,906,900	0	0	0	0	0	0	7,906,900
1.法人税・住民税及び事業税	7,906,900							7,906,900
(5)他会計への繰入金支出	91,867,502	0	0	0	0	485,000	△ 92,352,502	0
1.一般会計								0
2.助成事業特別会計	89,844,913						△ 89,844,913	0
3.国際特別会計	0						0	0
4.傷害補償制度特別会計	2,022,589						△ 2,022,589	0
5.募金会計						485,000	△ 485,000	0
事業活動支出計	405,888,220	177,959,537	24,430,433	2,022,650	0	500,000	△ 92,352,502	518,448,338
事業活動収支差額	39,420,402	288,750	△ 23,290,207	0	3,855	0	0	16,422,800
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
(1)他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
1.一般会計					1,500,000		△ 1,500,000	0
投資活動収入計	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
2. 投資活動支出								0
(1)他会計への繰入金支出	1,500,000	0	0	0	0	0	△ 1,500,000	0
1.職員退職積立金会計	1,500,000						△ 1,500,000	0
投資活動支出計	1,500,000	0	0	0	0	0	△ 1,500,000	0
投資活動収支差額	△ 1,500,000	0	0	0	1,500,000	0	0	0
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出								0
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出								0
当期収支差額	37,920,402	288,750	△ 23,290,207	0	1,503,855	0	0	16,422,800
収支調整額	△ 390,878	△ 288,750	20,108,556	0	△ 16,995,956	0	0	2,432,972
前期繰越収支差額	56,678,903	0	42,588,546	0	15,492,101	0	0	114,759,550
次期繰越収支差額	94,208,427	0	39,406,895	0	0	0	0	133,615,322

収支計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

一般会計

単位:円 △印:減

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)基本財産運用収入	1,000,000	1,407,355	△ 407,355
1.基本財産運用収入	1,000,000	1,407,355	△ 407,355
(2)会費収入	290,700,000	299,122,000	△ 8,422,000
1.支部分担金	7,500,000	7,500,000	0
2.会員登録料	251,000,000	259,102,000	△ 8,102,000
3.維持会費	32,200,000	32,520,000	△ 320,000
(3)事業収入	138,388,000	138,493,731	△ 105,731
1.大会参加料	23,088,000	22,609,000	479,000
2.出版物収入	19,700,000	18,402,720	1,297,280
3.用具検定費	27,000,000	23,060,205	3,939,795
4.公認審判収入	53,200,000	58,587,624	△ 5,387,624
5.技術等級認定料	6,000,000	6,317,242	△ 317,242
6.機関誌関係費	9,400,000	9,516,940	△ 116,940
(4)補助金等収入	1,300,000	1,200,000	100,000
1.補助金収入	1,300,000	1,200,000	100,000
(5)協賛金寄付金収入	10,300,000	3,250,000	7,050,000
1.協賛金	10,000,000	2,850,000	7,150,000
2.寄付金	300,000	400,000	△ 100,000
3.免税募金	0	0	0
(6)雑収入	2,100,000	1,350,536	749,464
1.受取利息収入	100,000	58,169	41,831
2.広告料	1,000,000	830,000	170,000
3.雑収入	1,000,000	462,367	537,633
(7)他会計からの繰入金収入	485,000	485,000	0
1.募金会計	485,000	485,000	0
事業活動収入計	444,273,000	445,308,622	△ 1,035,622
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	192,249,000	179,436,464	12,812,536
1.指導要領等作成費	5,000,000	0	5,000,000
2.審判検定会・研修会	1,700,000	878,065	821,935
3.地域グループ育成費	60,777,000	60,277,600	499,400
4.ソフトテニス週間イベント開催費	11,000,000	11,000,000	0
5.大会開催地関係費	44,292,000	41,362,440	2,929,560
6.地域大会補助費	4,300,000	4,300,000	0
7.大会役員関係費	4,200,000	3,342,110	857,890
8.その他大会関係費	1,000,000	788,025	211,975
9.公認審判関係費	15,300,000	18,035,018	△ 2,735,018
10.技術等級関係費	2,000,000	1,683,972	316,028
11.用具施設証作成費	1,300,000	1,178,692	121,308
12.広報活動費	35,550,000	30,909,755	4,640,245
13.表彰費	5,830,000	5,680,787	149,213
(2)管理費支出	144,994,000	125,837,503	19,156,497
1.人件費	42,760,000	39,887,770	2,872,230

科目	予算額	決算額	差異
2.会議費	14,500,000	12,546,607	1,953,393
3.会員登録関係費	33,500,000	32,483,531	1,016,469
4.IT関係費	20,000,000	16,274,884	3,725,116
5.一般管理費	26,850,000	17,260,361	9,589,639
6.運営費補助	7,384,000	7,384,350	△ 350
(3)加盟費支出	930,000	839,851	90,149
1.加盟費	930,000	839,851	90,149
(4)法人税等支出	0	7,906,900	△ 7,906,900
1.法人税・住民税及び事業税		7,906,900	△ 7,906,900
(5)他会計への繰入金支出	126,875,000	91,867,502	35,007,498
1.助成事業特別会計	104,226,000	89,844,913	14,381,087
2.国際特別会計	20,000,000	0	20,000,000
3.傷害補償制度特別会計	2,649,000	2,022,589	626,411
事業活動支出計	465,048,000	405,888,220	59,159,780
事業活動収支差額	△ 20,775,000	39,420,402	△ 60,195,402
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
(1)他会計への繰入金支出	1,500,000	1,500,000	0
1.職員退職積立金会計	1,500,000	1,500,000	0
投資活動支出計	1,500,000	1,500,000	0
投資活動収支差額	△ 1,500,000	△ 1,500,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	19,404,000	0	19,404,000
当期収支差額	△ 41,679,000	37,920,402	△ 79,599,402
収支調整額	-	△ 390,878	△ 390,878
前期繰越収支差額	56,678,903	56,678,903	0
次期繰越収支差額	14,999,903	94,208,427	△ 79,208,524

収支計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

助成事業特別会計

単位:円 △印:減

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)事業収入	3,844,000	3,440,000	404,000
1.大会参加料	3,844,000	3,440,000	404,000
(2)補助金等収入	77,381,000	77,200,810	180,190
1.補助金収入	77,381,000	77,200,810	180,190
(3)協賛金寄付金収入	1,500,000	7,480,000	△ 5,980,000
1.協賛金	1,500,000	7,480,000	△ 5,980,000
(4)雑収入	3,000	282,564	△ 279,564
1.受取利息収入	3,000	282,564	△ 279,564
2.広告料	0	0	0
(5)他会計からの繰入金収入	104,226,000	89,844,913	14,381,087
1.一般会計	104,226,000	89,844,913	14,381,087
事業活動収入計	186,954,000	178,248,287	8,705,713
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	186,954,000	177,959,537	8,994,463
1.競技力向上費	158,326,000	150,941,579	7,384,421
2.指導者育成事業費	5,700,000	5,271,855	428,145
3.大会開催等関係費	22,928,000	21,746,103	1,181,897
事業活動支出計	186,954,000	177,959,537	8,994,463
事業活動収支差額	0	288,750	△ 288,750
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	0	288,750	△ 288,750
収支調整額	0	△ 288,750	288,750
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

国際特別会計

単位:円 △印:減

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)協賛金寄付金収入	6,000,000	500,000	5,500,000
1.協賛金	6,000,000	500,000	5,500,000
(2)雑収入	1,000	640,226	△ 639,226
1.受取利息収入	1,000	640,226	△ 639,226
(3)他会計からの繰入金収入	20,000,000	0	20,000,000
1.一般会計	20,000,000	0	20,000,000
事業活動収入計	26,001,000	1,140,226	24,860,774
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	35,900,000	24,430,433	11,469,567
1.会議費	800,000	148,680	651,320
2.視察費	400,000	106,460	293,540
3.親善大会費	1,100,000	750,000	350,000
4.普及指導費	21,000,000	11,631,559	9,368,441
5.普及指導教材費	1,000,000	758,100	241,900
6.用具費	2,500,000	1,355,848	1,144,152
7.大会振興補助費	1,000,000	3,511,335	△ 2,511,335
8.活動促進費	1,000,000	532,817	467,183
9.国際大会派遣費	7,100,000	5,635,634	1,464,366
(2)管理費支出	300,000	0	300,000
1.一般管理費	300,000	0	300,000
事業活動支出計	36,200,000	24,430,433	11,769,567
事業活動収支差額	△ 10,199,000	△ 23,290,207	13,091,207
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	△ 10,199,000	△ 23,290,207	13,091,207
収支調整額	-	20,108,556	20,108,556
前期繰越収支差額	42,588,000	42,588,546	△ 546
次期繰越収支差額	32,389,000	39,406,895	△ 7,017,895

収支計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

傷害補償制度特別会計

単位:円 △印:減

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)雑収入	1,000	61	939
1.受取利息収入	1,000	61	939
(2)他会計からの繰入金収入	2,649,000	2,022,589	626,411
1.一般会計	2,649,000	2,022,589	626,411
事業活動収入計	2,650,000	2,022,650	627,350
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	2,500,000	1,988,000	512,000
1.傷害補償金	2,500,000	1,988,000	512,000
(2)管理費支出	150,000	34,650	115,350
1.一般管理費	150,000	34,650	115,350
事業活動支出計	2,650,000	2,022,650	627,350
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

職員退職積立金会計

単位:円 △印:減

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)雑収入	1,000	3,855	△ 2,855
1.受取利息収入	1,000	3,855	△ 2,855
事業活動収入計	1,000	3,855	△ 2,855
2. 事業活動支出			
事業活動支出計	0	0	0
事業活動収支差額	1,000	3,855	△ 2,855
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(1)他会計からの繰入金収入	1,500,000	1,500,000	0
1.一般会計	1,500,000	1,500,000	0
投資活動収入計	1,500,000	1,500,000	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	1,500,000	1,500,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	1,501,000	1,503,855	△ 2,855
収支調整額		△ 16,995,956	
前期繰越収支差額	15,492,000	15,492,101	△ 101
次期繰越収支差額	16,993,000	0	16,993,000

収支計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

募金会計

単位:円 △印:減

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1)協賛金寄付金収入	500,000	500,000	0
1.免税募金	500,000	500,000	0
事業活動収入計	500,000	500,000	0
2. 事業活動支出			
(1)事業費支出	15,000	15,000	0
1.免税手数料	15,000	15,000	0
(2)他会計への繰入金支出	485,000	485,000	0
1.一般会計	485,000	485,000	0
事業活動支出計	500,000	500,000	0
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

現金預金の他に短期金銭債権債務及びこれに準ずるもの

なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	86,707,910	77,570,155
未収金	45,076,460	76,386,789
合計	131,784,370	153,956,944
未払金	5,476,120	4,252,422
未払法人税等	8,353,500	7,906,900
預り金	545,200	7,709,300
前受金	2,650,000	473,000
合計	17,024,820	20,341,622
次期繰越収支差額	114,759,550	133,615,322

独立監査人の監査報告書

平成22年5月28日

財団法人日本ソフトテニス連盟

会 長 海 部 俊 樹 殿

櫻井公認会計士事務所

公認会計士



私は、財団法人日本ソフトテニス連盟の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの平成21年事業年度の下記の財務諸表及び収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

記

I 財務諸表

1. 一般会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
2. 助成事業会計、国際会計、傷害補償制度会計、職員退職積立金会計、募金会計の各特別会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
3. 貸借対照表総括表
4. 正味財産増減計算書総括表
5. 財産目録

II 収支計算書

1. 一般会計の収支計算書
2. 助成事業会計、国際会計、傷害補償制度会計、職員退職積立金会計、募金会計の各特別会計の収支計算書
3. 収支計算書総括表

この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人日本ソフトテニス連盟の平成21年事業年度末日現在の財政状態及び同事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、財団法人日本ソフトテニス連盟の平成21年事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

財団法人日本ソフトテニス連盟と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

平成22年5月22日

監 査 報 告 書

(財)日本ソフトテニス連盟

会長 海部 俊樹 殿

監 事 北村 和久 

監 事 井上 清一 

監 事 阿部 宗一 

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの平成21年度事業に伴う、一般会計及び特別会計（助成事業特別会計・国際特別会計・傷害補償制度特別会計・職員退職積立金会計・募金会計）について、収支決算報告書並びに貸借対照表その他関係書類及び証拠書類等の監査を実施した結果、いずれも適切に処理され、かつ正確であった事を報告いたします。

以 上

